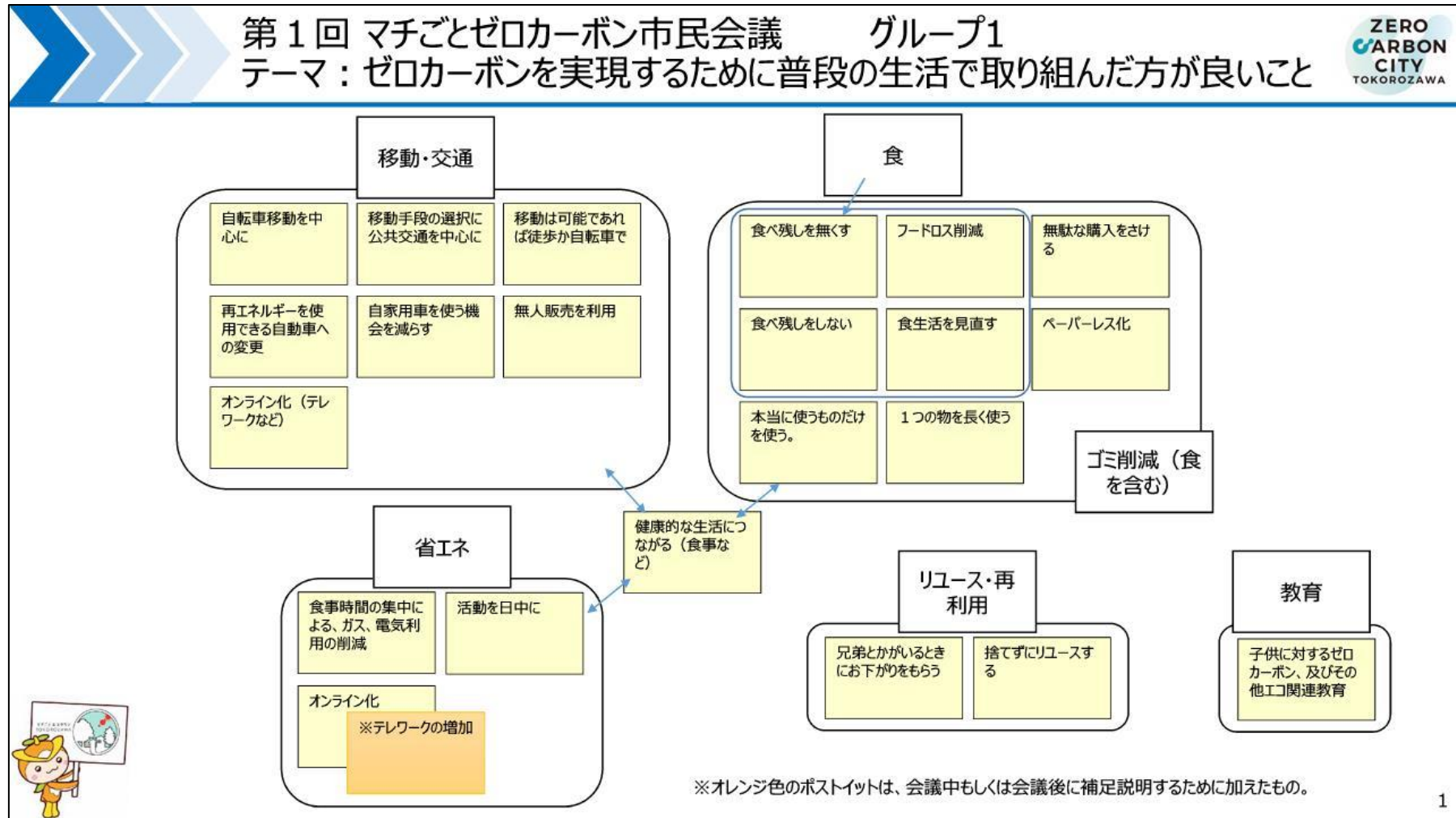


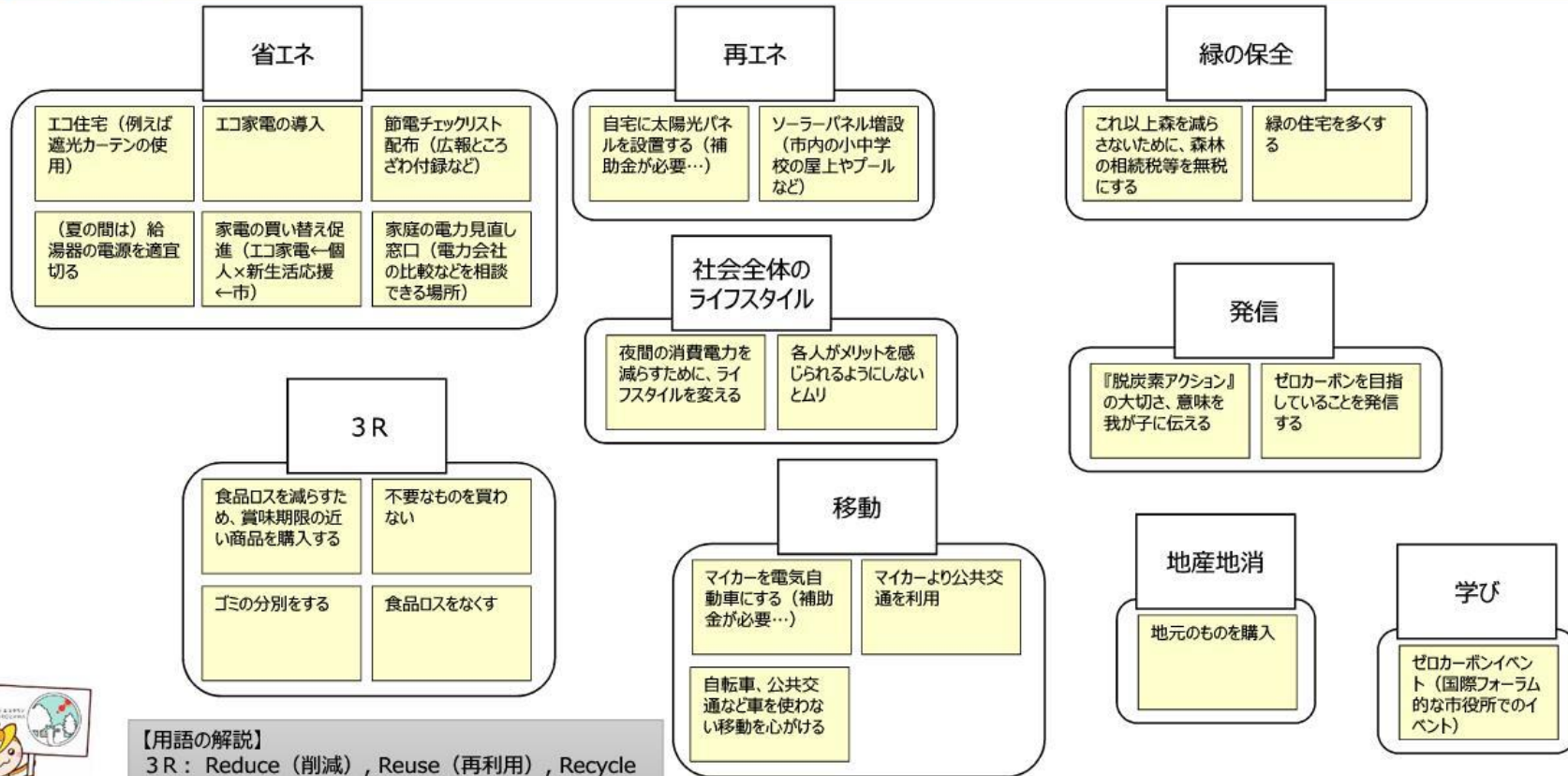
資料3. グループワークの結果



# 第1回 マチごとゼロカーボン市民会議

## グループ2

テーマ：ゼロカーボンを実現するために普段の生活で取り組んだ方が良いこと



**【用語の解説】**  
3R：Reduce（削減）、Reuse（再利用）、Recycle（リサイクル）という廃棄物削減に関する取組のこと。

# 第1回 マチごとゼロカーボン市民会議

## グループ3

テーマ：ゼロカーボンを実現するために普段の生活で取り組んだ方がよいこと



### 食

お弁当にする（外食を減らす）	フードロスを減らす	手前どりをする ※コンビニなどで賞味期限が近く手前に置いてある食品を優先的に買うことでフードロスを削減すること
ごはん残すな！	お菓子・ジュースを食べない	地産地消を進めたい
飲み会でハシゴをしない	賞味期限と消費期限を区別する（消費期限までは食べる）	割引商品を買う

### 移動・交通

エコカーにする	信号を歩行者優先にする
テレワークにする	自転車・徒歩で移動
自転車に乗ろう	自動車は2人以上で乗ろう

### ゴミ削減

ペットボトルからマイボトルへ	とりあえず安い家具は買わない	捨てるゴミの量を減らす
消費財は使い切る	服を買わない（大量消費しない）	分別ゴミは進めよう
使う必要のないものを集めない		

### 緑

自然（環境）を減らさない	緑のカーテンを導入する
庭の緑を増やす	壁を生垣にする

### その他の意見

従来の気候変動への考えを転換する	気候変動への対策にあたり選択肢をもつ	地元を愛する（それが所沢でのゼロカーボンに繋がる）
電子書籍を利用する（紙の使用量を削減する）	日傘を使う（気候変動への適応）	気候変動の現状や対策の効果についての分かりやすい情報を増やす
		気候変動への対策がおろそかな場合は税金を増やす

※オレンジ色のポストイットは、会議中もしくは会議後に補足説明するために加えたもの。



# 第1回 マチごとゼロカーボン市民会議

## グループ4

テーマ：ゼロカーボンを実現するために普段の生活で取り組んだ方が良いこと



### 節電・節水

こまめに電気を消す

エアコンを27℃に設定する  
→28℃はつらい…

省エネ家電に買い替える

早寝・早起きをする

入浴時間をなるべく家族と合わせる

シャワーを出しっぱなしにせず、桶に水を溜めて利用する

洗濯する回数を週2回までに減らす  
(水道代も節約できる)

### 意識啓発

無意識的なゼロカーボン対策行動を増やす

無自覚→自覚にシフトした行動をする

1人だけではなく、「みんなで」で協力をする

まずは、「ゼロカーボン」とは何かを知る

親近感を持たせることで、対策行動に対する共感を得る

自ら情報を取得し、周囲に知らせることが大切

### 移動

自家用車の使用を控える

買い物をまとめて行い、週に何度も行かないようにする

移動方法を自転車にシフトする

電気自動車を購入する

防衛体力（温度や湿度に対する適応力）を向上させる

### 無駄の削減

フードロスを減らす努力をする

長く使える製品を選択する

エコバックをフルに活用する

物を大切に使用する

### 住まい

自宅の屋根を太陽光発電（ソーラーパネル）に替える

窓ガラスを断熱構造にする

### 緑化

緑を増やす





# 第1回 マチごとゼロカーボン市民会議

# グループ5

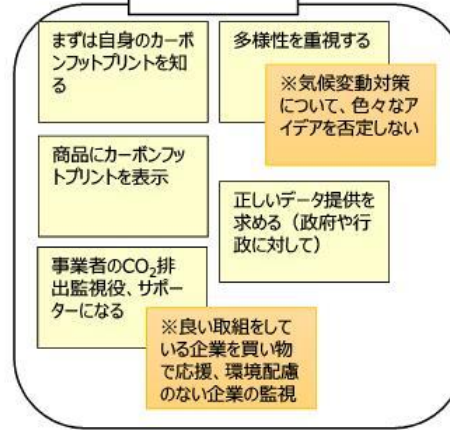
## テーマ：ゼロカーボンを実現するために普段の生活で取り組んだ方が良いこと



### 情報のシェア



### 知識



### 移動



### 生活



#### 【用語の解説】

EV：Electric Vehicle（電気自動車）のこと。

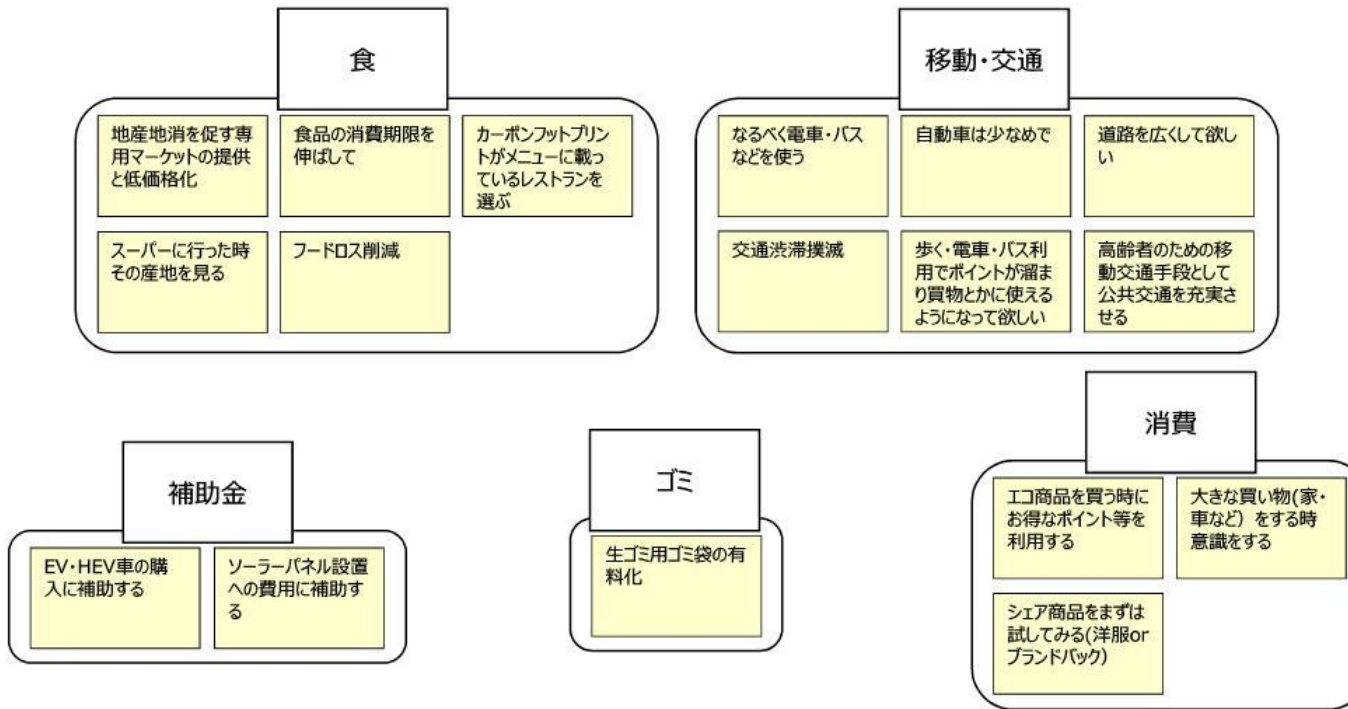
※オレンジ色のポストイットは、会議中もしくは会議後に補足説明するために加えたもの。



# 第1回 マチごとゼロカーボン市民会議

## グループ6

テーマ：ゼロカーボンを実現するために普段の生活で取り組んだ方が良いこと

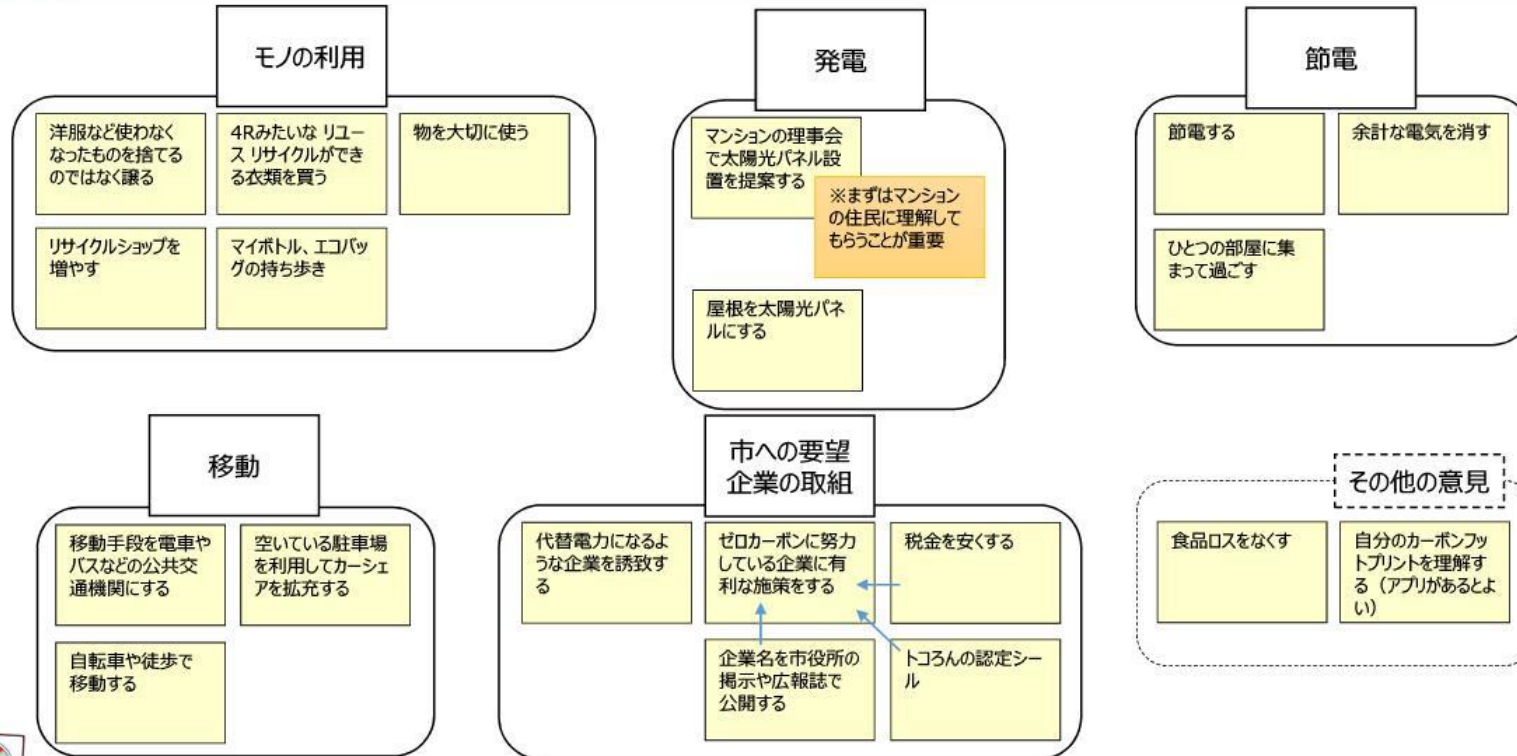


**【用語の解説】**  
EV： Electric Vehicle（電気自動車）のこと。  
HEV： Hybrid Electric Vehicle（ハイブリッド自動車）、すなわち電気とガソリンの両方を使用する自動車のこと。

# 第1回 マチごとゼロカーボン市民会議

# グループ7

## テーマ：ゼロカーボンを実現するために普段の生活で取り組んだ方が良いこと

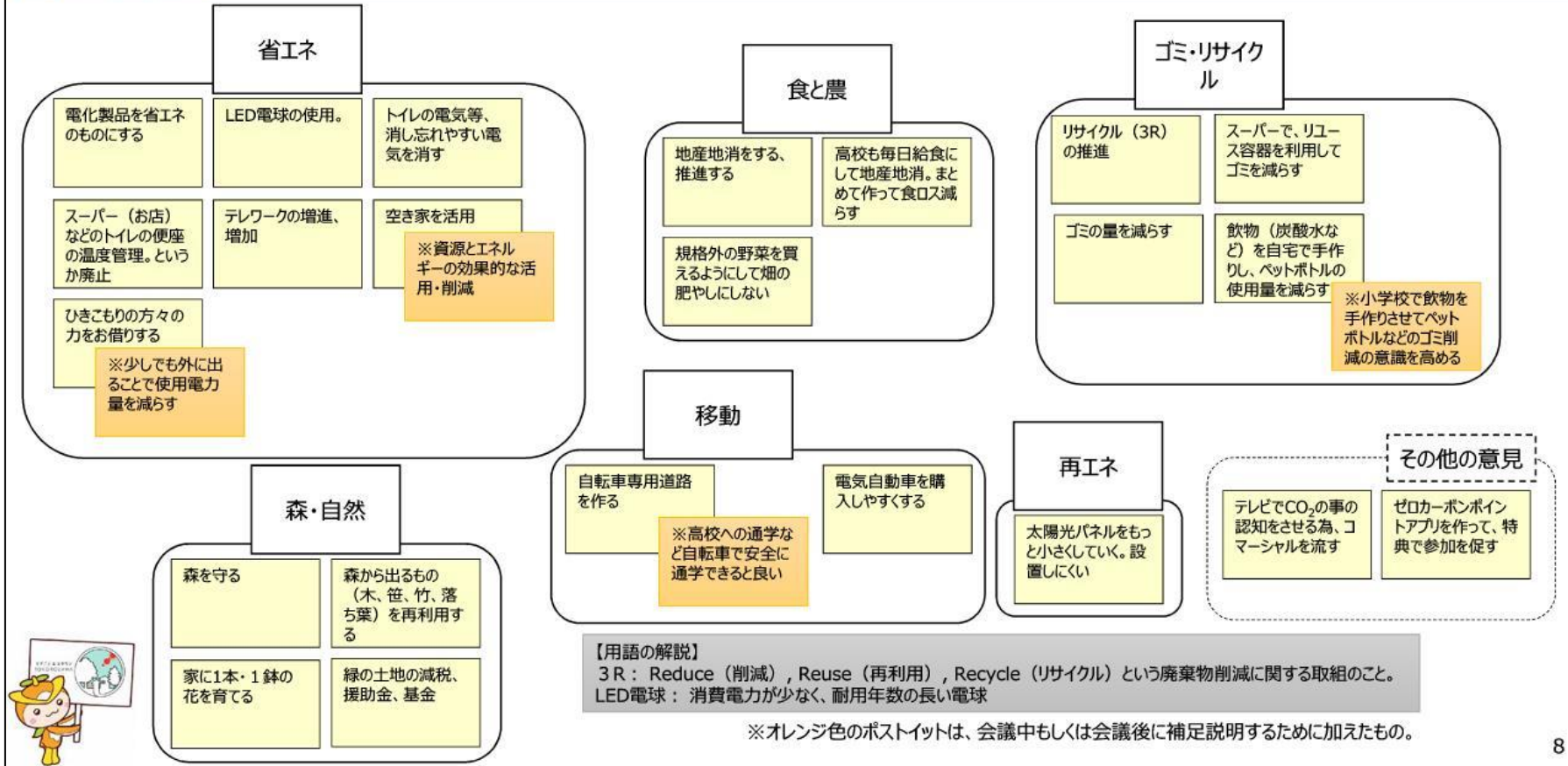


**【用語の解説】**  
4R：Reduce（削減）、Reuse（再利用）、Recycle（リサイクル）にRefuse（断る）を加えた廃棄物削減に関する取組のこと。

※オレンジ色のポストイットは、会議中もしくは会議後に補足説明するために加えたもの。

# 第1回 マチごとゼロカーボン市民会議 グループ8

## テーマ：ゼロカーボンを実現するために普段の生活で取り組んだ方が良いこと





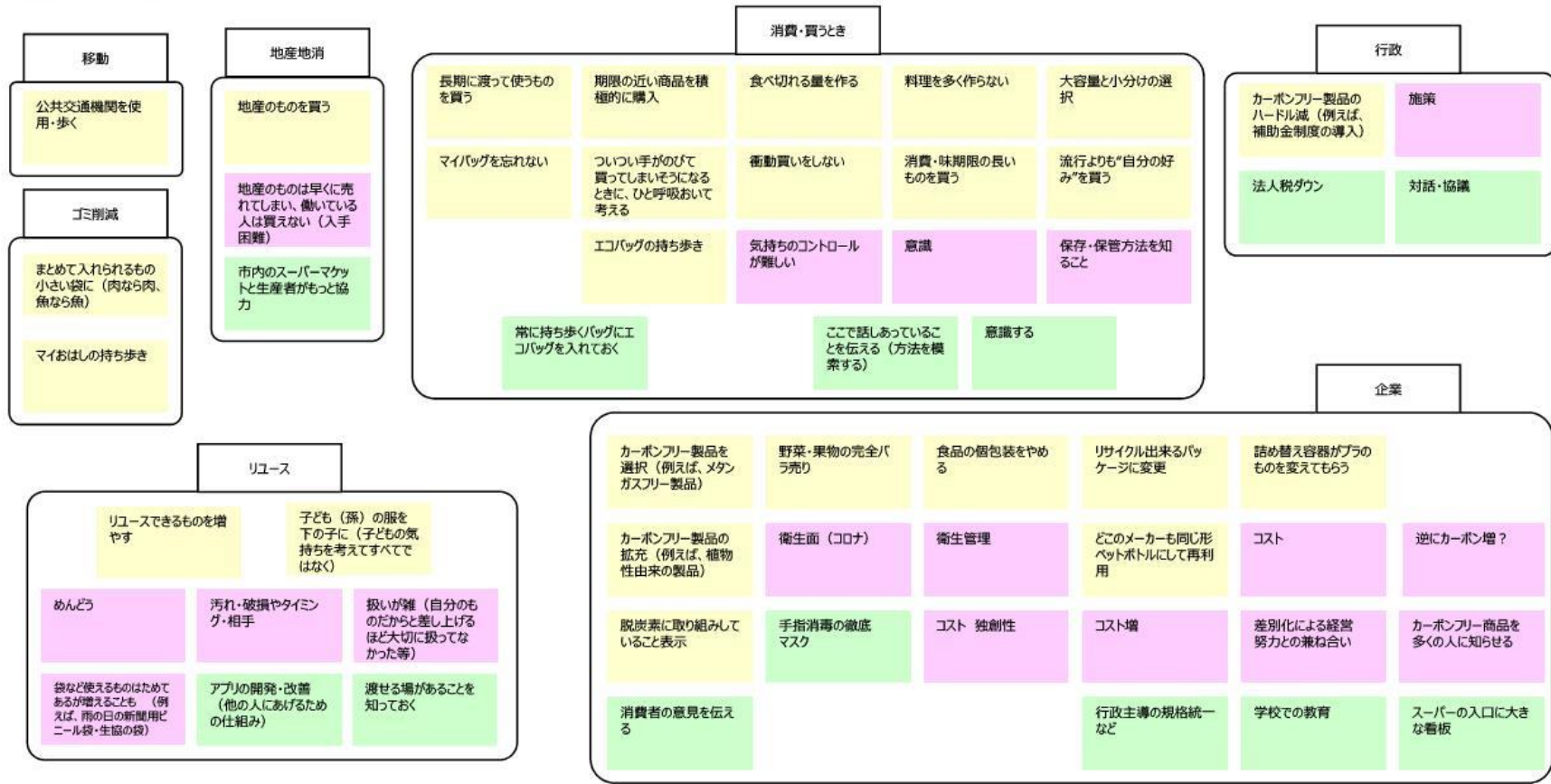
# テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える



- ※ 黄色のポストイットは「取り組んだ方がよいこと」を書いたものです
- ※ 桃色のポストイットは「取り組むにあたっての課題」を書いたものです
- ※ 緑色のポストイットは「課題への方法（対策）」を書いたものです
- ※ 柿色のポストイットは、会議中もしくは会議後に補足説明するために加えたものです
- ※ 水色の番号①～③は、グループがイチオシする「課題への方法（対策）」です。発表にあたって優先順位をつけました。議論の進捗状況により、優先順位がついていないグループもあります。

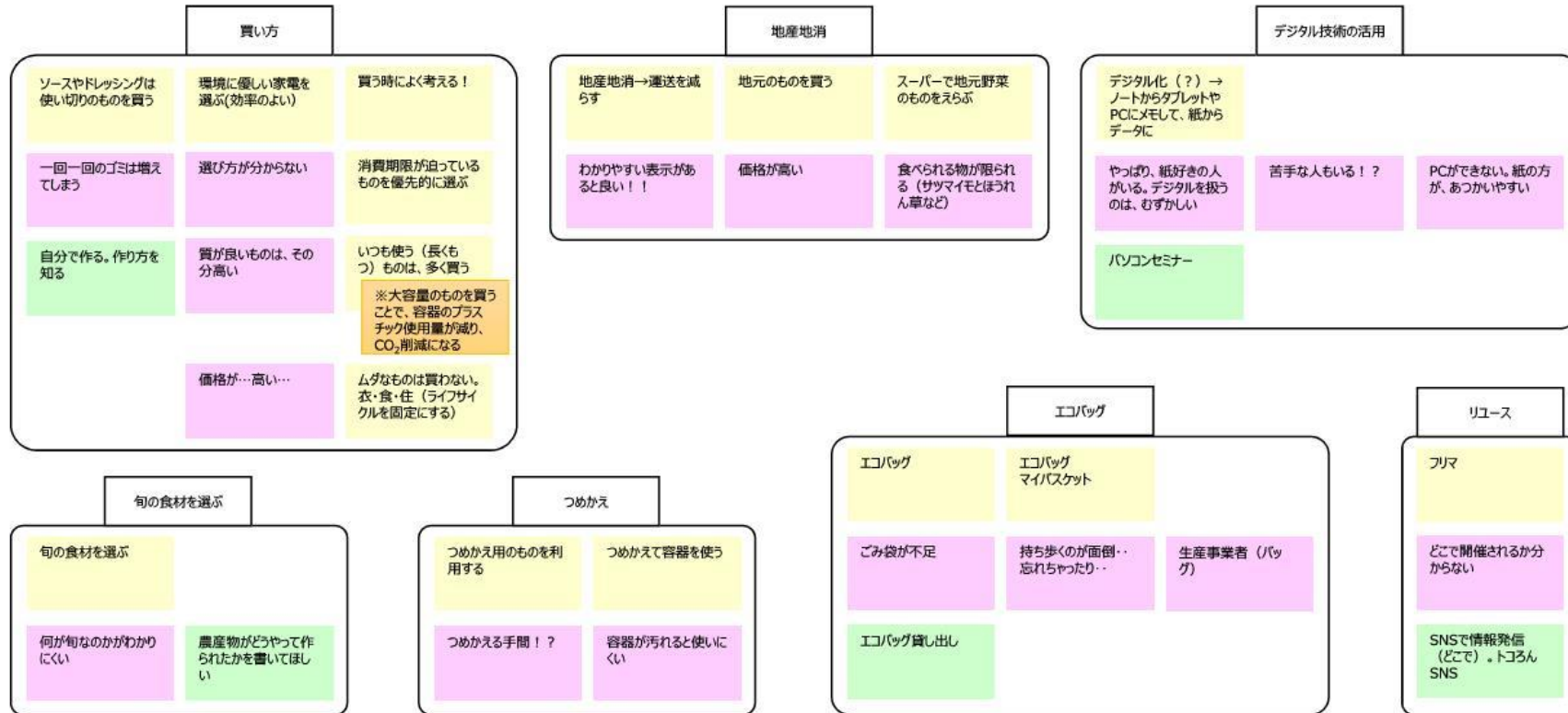
# まちごとゼロカーボン市民会議（第2回） テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

## グループ1



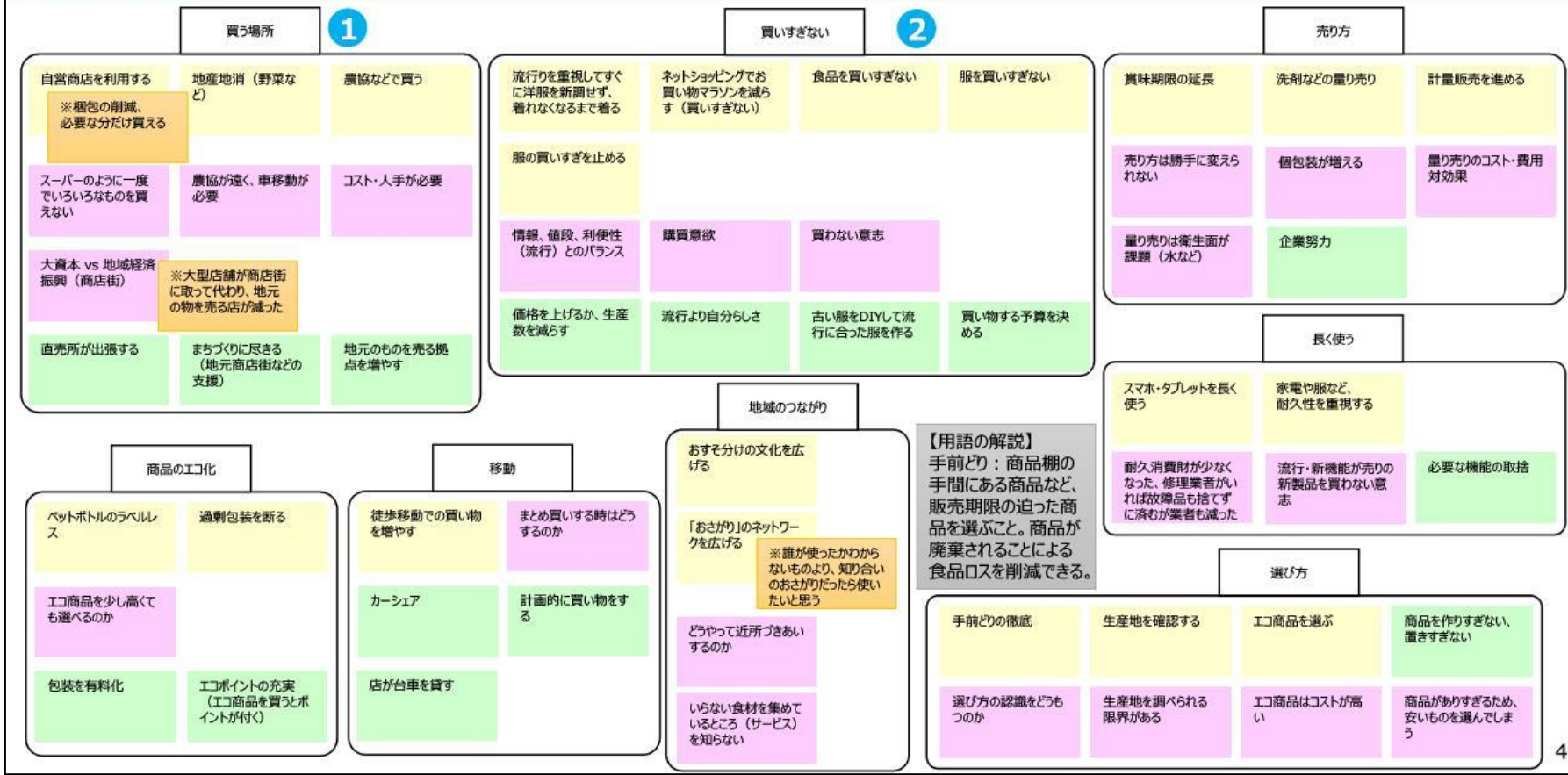
# まちごとゼロカーボン市民会議（第2回） テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

## グループ2



# まちごとゼロカーボン市民会議（第2回） テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

## グループ3





# まちごとゼロカーボン市民会議（第2回） テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

## グループ4



### リサイクル商品

リサイクル商品を買う	長期間使用できるものを選択する	最後まで使い続ける
中古商品を選択する	途中で新しいものが欲しくなる	使用している途中で無くしてしまう
汚れているものもあるといった、衛生面での課題	アフリカでの服のリサイクル問題。リサイクルって何？	※発展途上国へのリサイクル商品や中古商品の譲渡問題（譲渡先の廃棄処分）
リサイクルタグの開発 <b>1</b>	リサイクル商品であるかどうかを見極めることも大切	先進国が一方的に、中古品（衣類など）を押し付けている現状

### 購入時の工夫

商品購入時の「てまえどり」を実践する	地産地消を意識した購入選択	流行に流されない商品選択
賞味期限が近いものから購入をする	購入したいものが売っていない	商品に対する嗜好も大切にしたい
コンビニと違い、大型店の商品陳列が難しい（棚の奥から陳列ができない）	新しいものが欲しくなる	生ゴミ減少にも限界がある
商品の陳列方法を工夫する	レシピを充実させ、限られた食材で調理する	生ゴミ処理機といった家電の充実

### 必要なものを購入

不要なものを購入しない	本当に必要かどうかを考える	食べ切れる量を選択する
無駄なものを購入しない		目安が分からない
本当に必要最低限で済むのか		目安が分かるように、商品にラベルなどで記入や表示をする
メモをする	整理・整頓を心がける	

### 啓発・教育

取り組みの認知度を高める	市民にどのように広めるのか	学校教育に取り入れる <b>2</b>
地域コミュニティ・家庭・教育の場において、SNSを活用する	情報処理や選択の意識向上を図る	

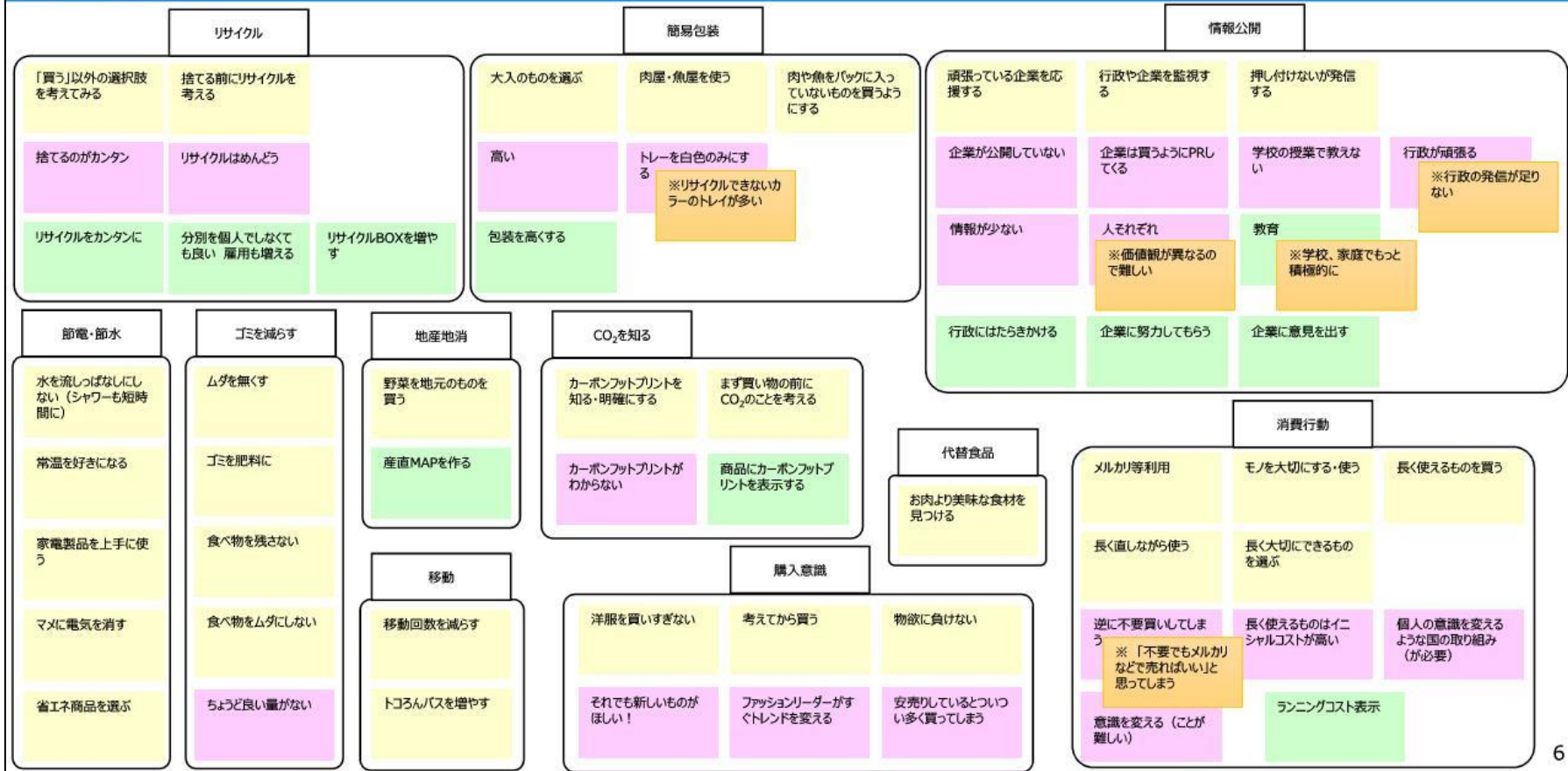
### 企業の取り組み

バイオ素材の活用	コストがかかる	利益追求と環境配慮のバランスが重要
デポジットを導入する		

【用語の解説】  
手前どり：商品棚の手間にある商品など、販売期限の迫った商品を選ぶこと。商品が廃棄されることによる食品ロスを削減できる。

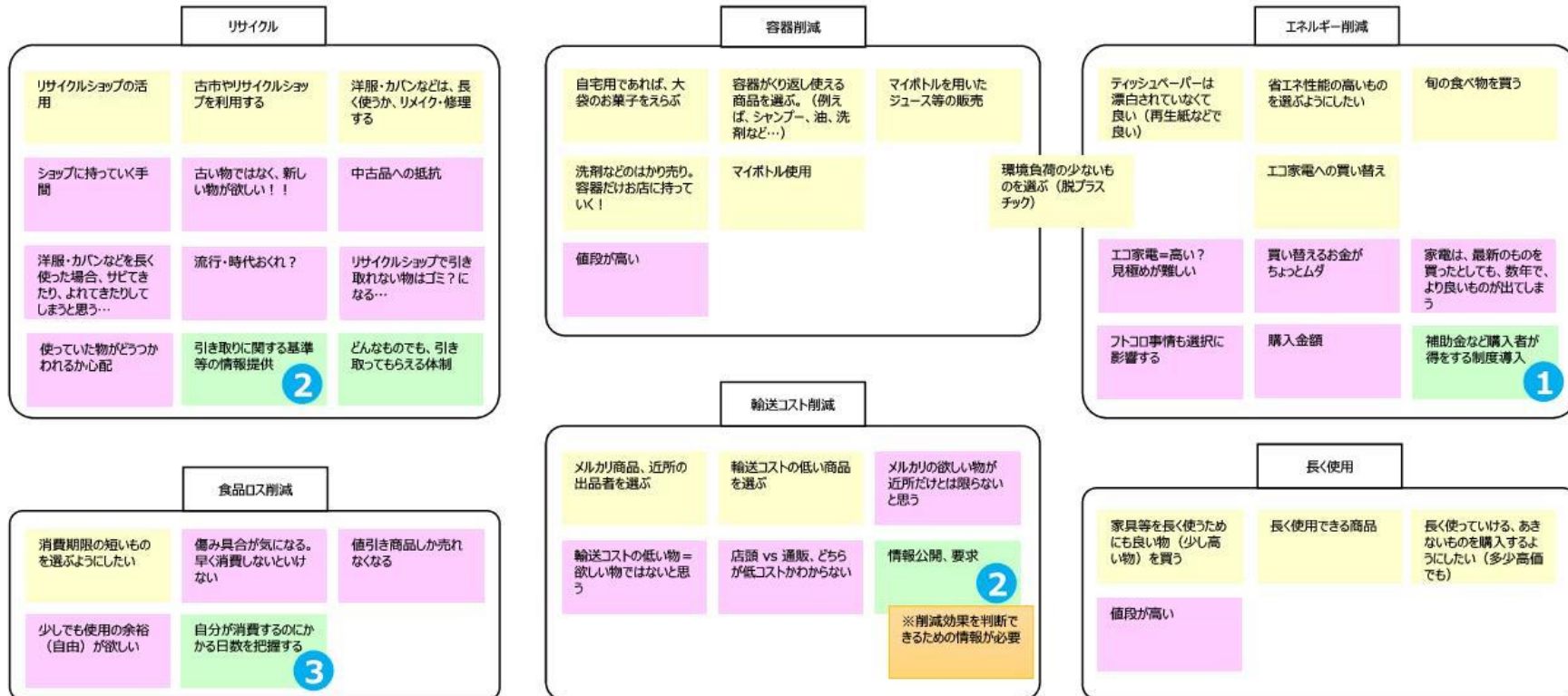
# まちごとゼロカーボン市民会議（第2回） テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

## グループ5



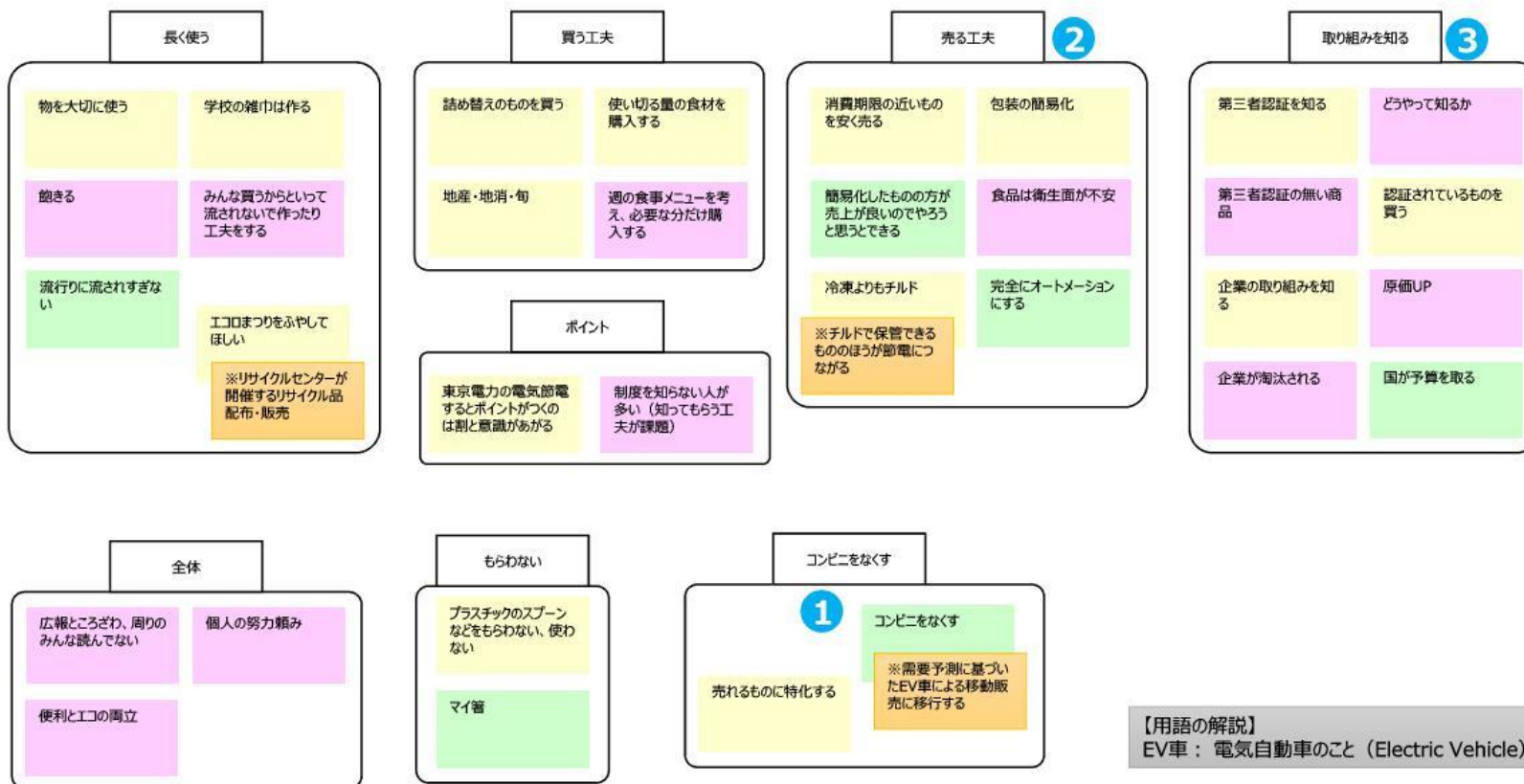
# まちごとゼロカーボン市民会議（第2回） テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

## グループ6



まちごとゼロカーボン市民会議（第2回）  
 テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

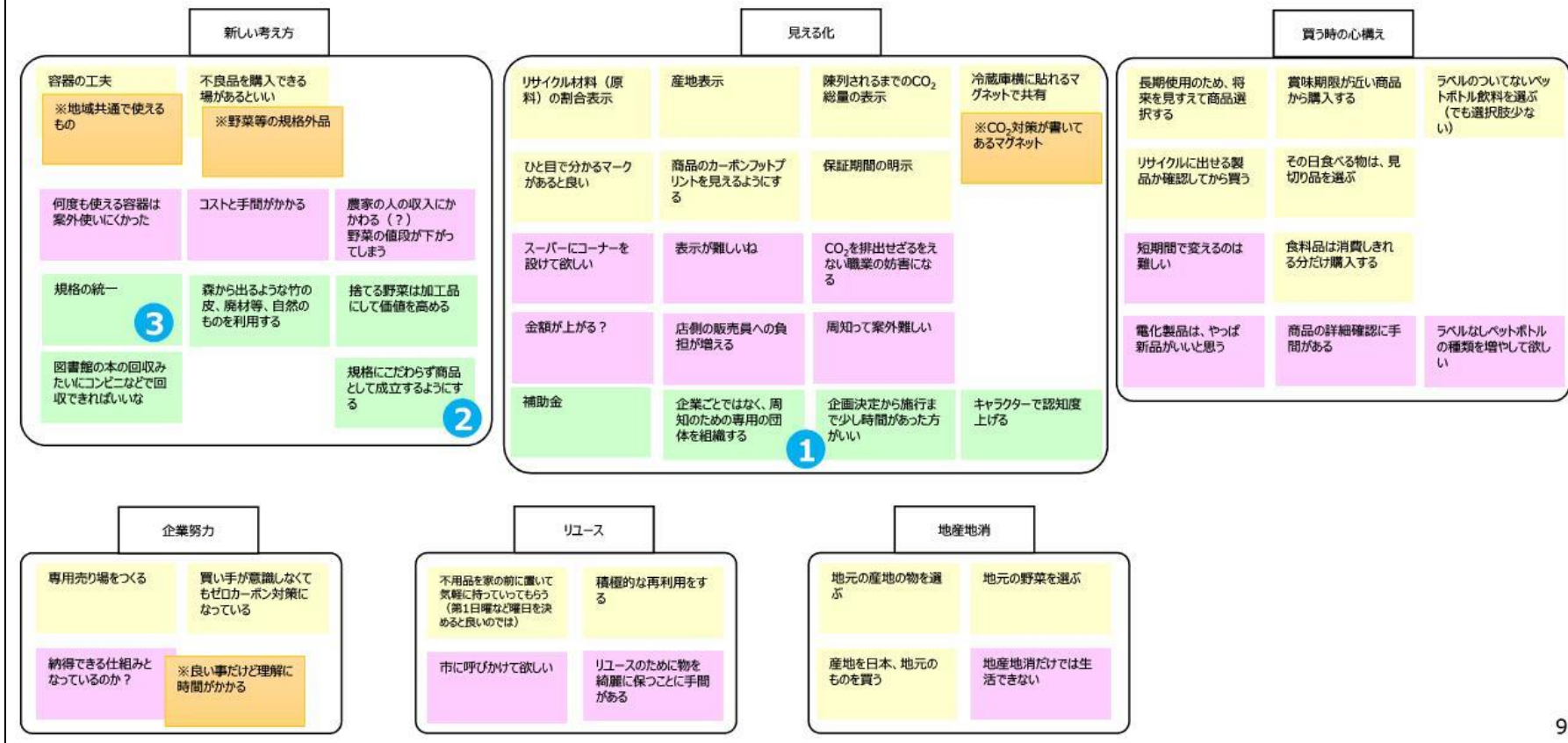
グループ7





# まちごとゼロカーボン市民会議（第2回） テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

## グループ8



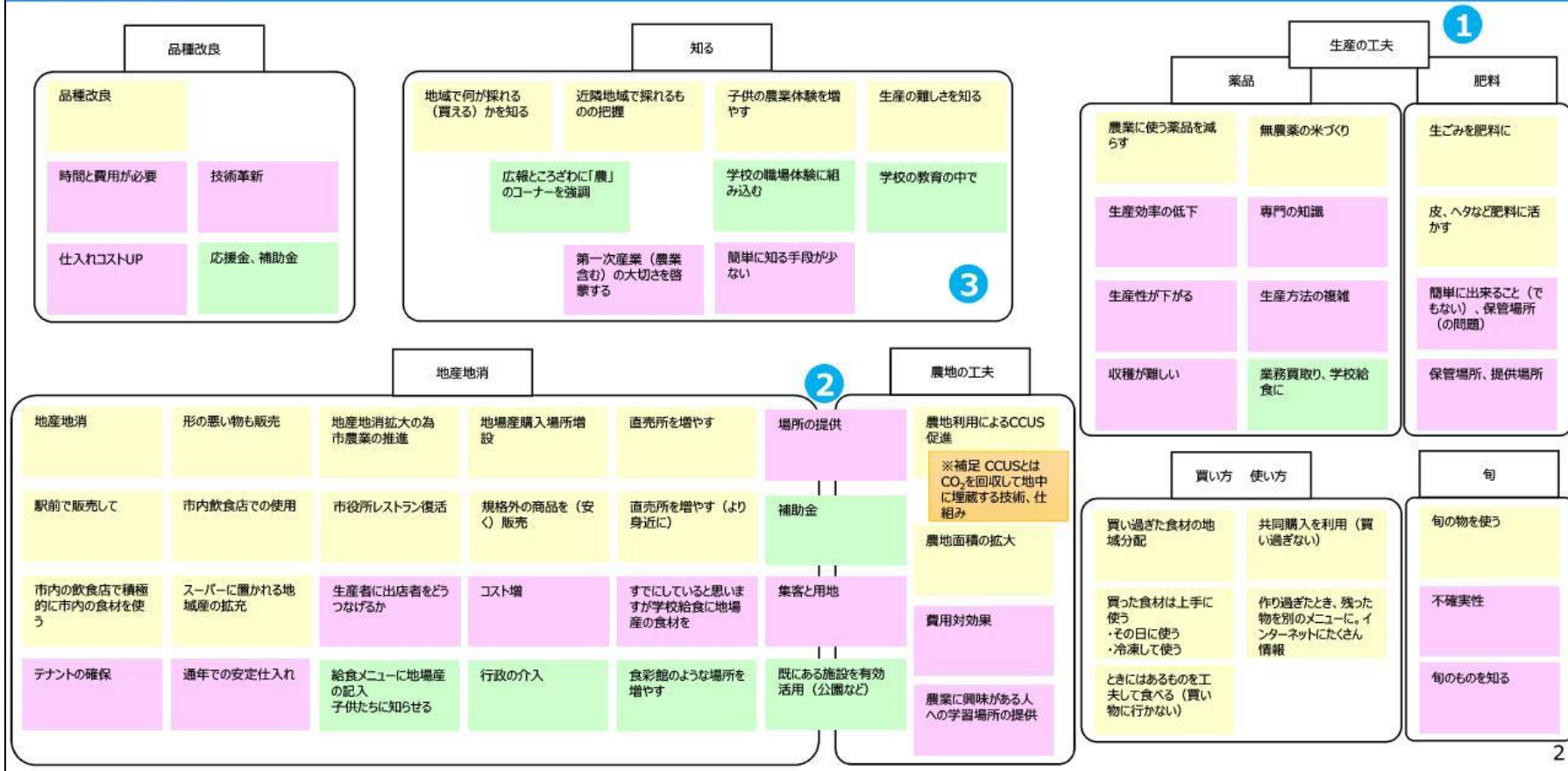
# テーマ：食・農からゼロカーボンを考える



- ※ 黄色のポストイットは「取り組んだ方がよいこと」を書いたものです
- ※ 桃色のポストイットは「取り組むにあたっての課題」を書いたものです
- ※ 緑色のポストイットは「課題への方法（対策）」を書いたものです
- ※ 柿色のポストイットは、会議中もしくは会議後に補足説明するために加えたものです
- ※ 水色の番号①～③は、グループがイチオシする「課題への方法（対策）」です。発表にあたって優先順位をつけました。議論の進捗状況により、優先順位がついていないグループもあります。

# まちごとゼロカーボン市民会議（第2回） テーマ：食・農からゼロカーボンを考える

## グループ1







# マチごとゼロカーボン市民会議（第2回） テーマ：食・農からゼロカーボンを考える

## グループ3



### 情報発信 ①

所沢での「にぎやかな取組」をPRする	直売イベントのPR	小学校から所沢の農業にもっと触れる（茶畑しか教わらなかった）
所沢市の新しい取組を市民に認識してもらう		
地産地消がどうゼロカーボンに繋がるのかが分かりづらい	直売イベントなど、イベントでしかなく、単発の行動になる	小学校の協力が得られるのか
小学生にポスターを作ってもらおう	所沢市が標語を募ってPRする	InstagramにPRしてもらおう（行政からの案件として）
イベントを毎週の恒例イベントにする	地産地消がゼロカーボンに果たす役割を全面にPR	西武鉄道にPRをお願いする
口コミを広げる	小学校の社会の授業で地産地消を扱う	保護者会の場でポスターを展示する

### 食品ロス減少 ②

形や色の悪い作物を捨てない	正直カードの普及 ※商品の状態を正直に伝えて、品質の悪い作物を捨てずに販売する	売り手の協力
消費者が買いたくなる策を練る（値下げ、バラ売り）	学校給食の材料にする	

### 土地の利用

市民菜園の普及	空き地の土地活用	土地の持ち主の意志
動物被害が出て農業のやる気なくなる	農業をやりたい人がいるのか	相続で宅地化、耕作放棄地
営農者を募集する		

### 担い手

再雇用で地元の農業を盛り上げる	人手の不足	企業のリスキル、副業制度を活用
-----------------	-------	-----------------

### 入手

所沢産を手に入りやすくする	スーパーで所沢産の野菜を目立たせる	スーパーなどの売り手の協力
売り手側へのメリットを提示する（補助金が出るなど）		

### 土の保全

除草剤を使わない	手間・虫刺されなどの兼ね合い
----------	----------------

### 肥料

落ち葉を集めて肥料にする	コスト・人手をどう集めるか	環境美化活動（町内会・小学校）で落ち葉集めをゼロカーボンの取組みとしてPR	公園にコンテナを置いて集める
--------------	---------------	---------------------------------------	----------------

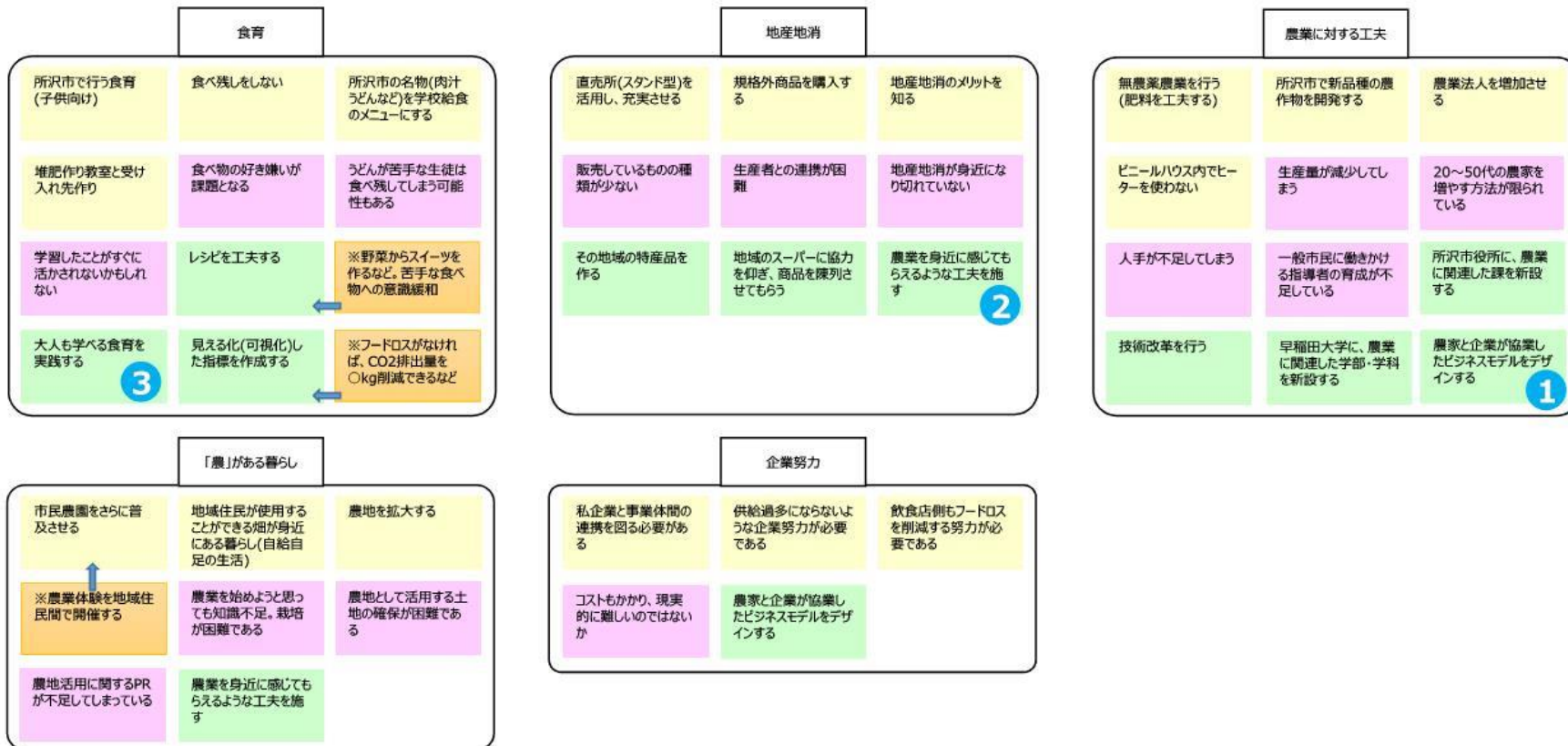
### 協働

所沢だけではなく、近隣の自治体と協働する	行政間でどんな協力ができるのか
----------------------	-----------------

【用語の解説】  
リスキル：必要なスキルを学び直すこと。

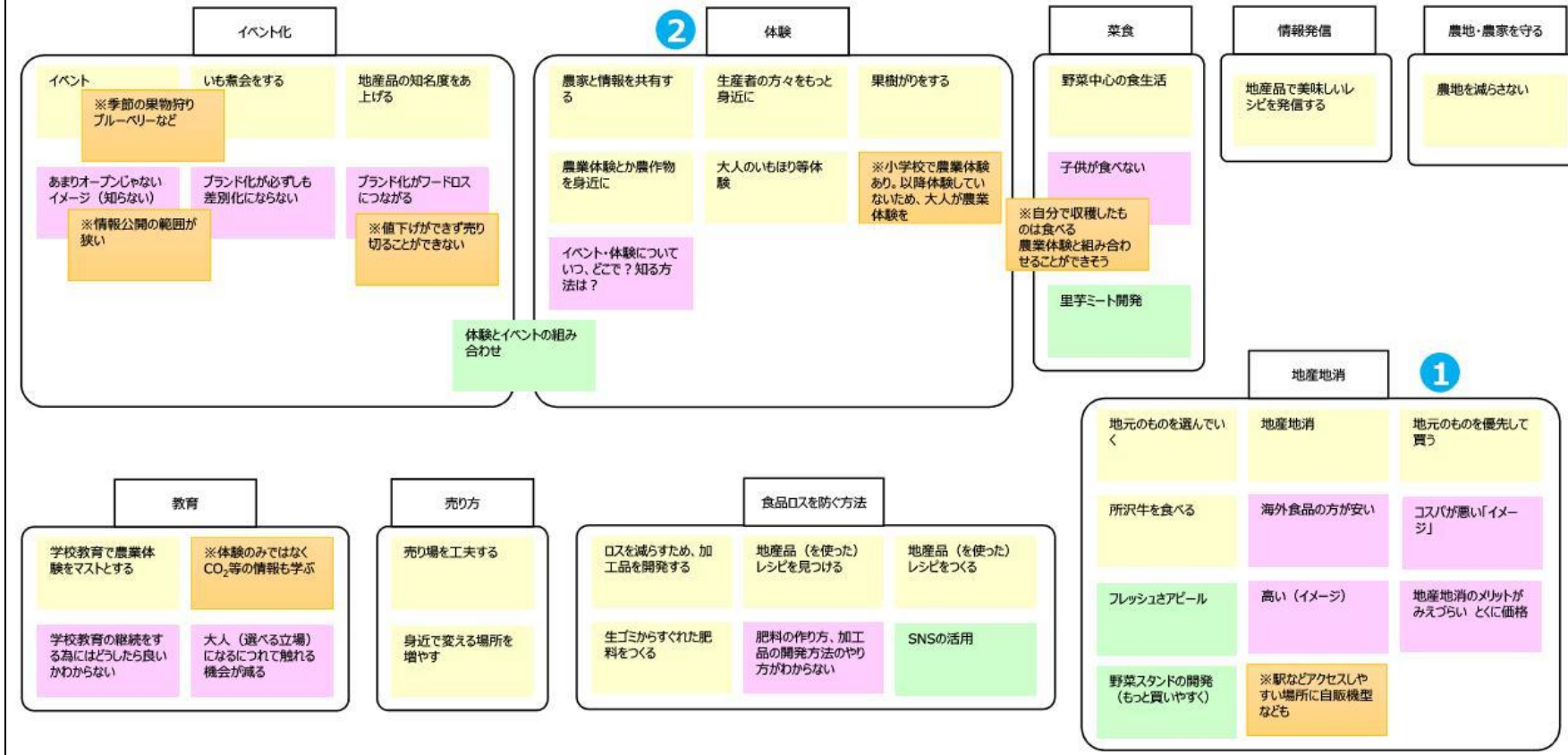
# まちごとゼロカーボン市民会議（第2回） テーマ：食・農からゼロカーボンを考える

## グループ4



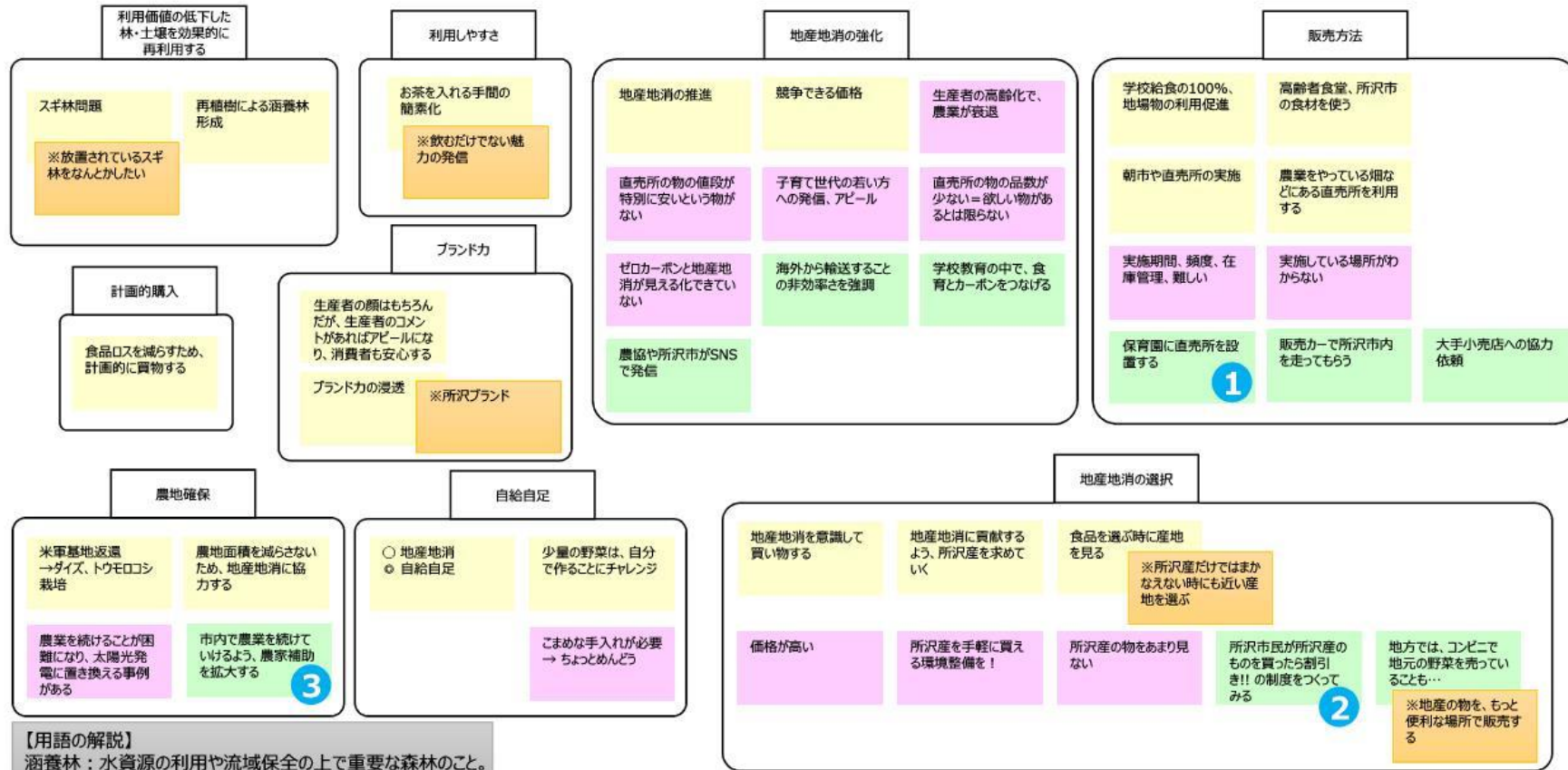
# マチごとゼロカーボン市民会議（第2回） テーマ：食・農からゼロカーボンを考える

## グループ5



# マチごとゼロカーボン市民会議（第2回） テーマ：食・農からゼロカーボンを考える

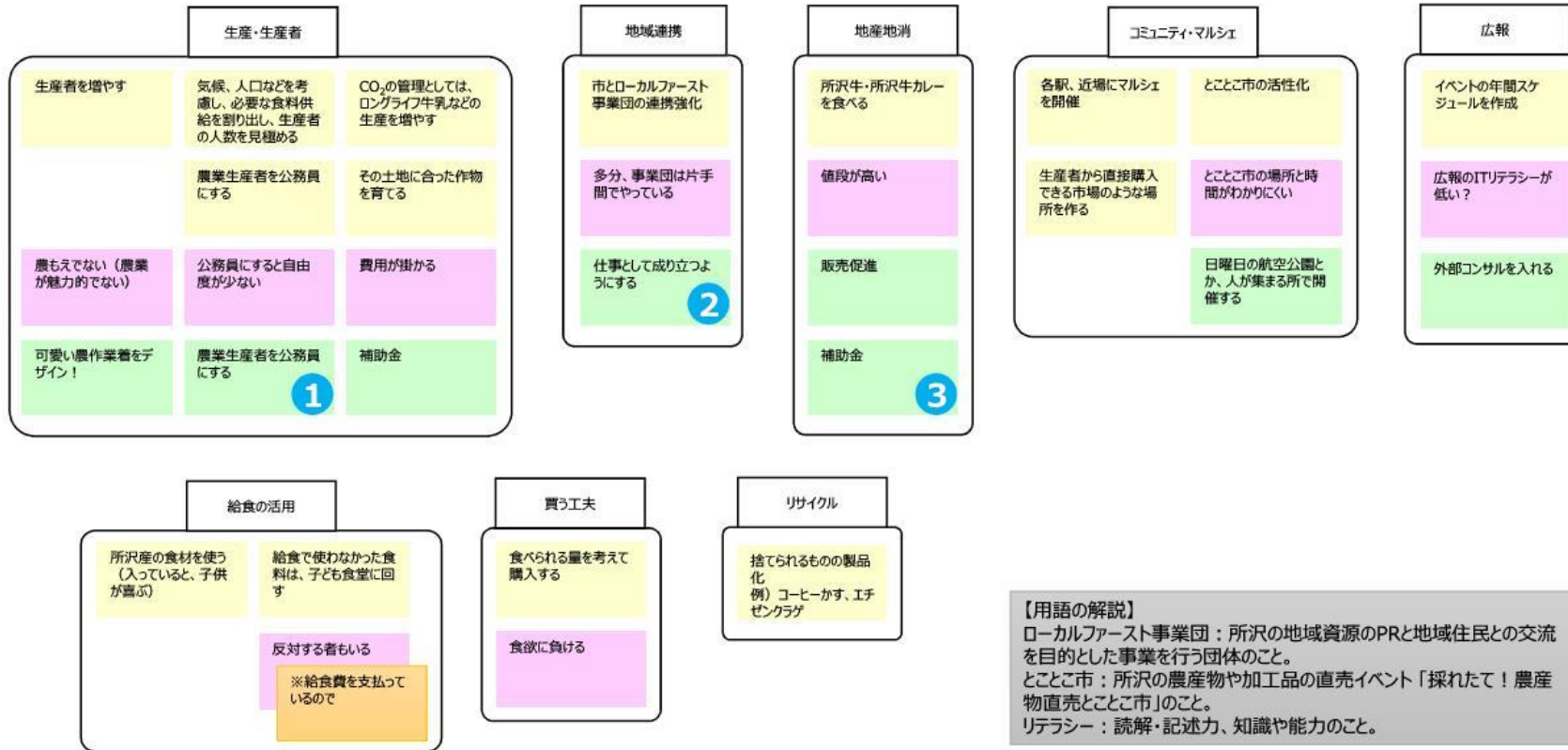
## グループ6





# まちごとゼロカーボン市民会議（第2回） テーマ：食・農からゼロカーボンを考える

## グループ7



# まちごとゼロカーボン市民会議（第2回）

## テーマ：食・農からゼロカーボンを考える

### グループ8



#### 農法

環境にやさしい農法を用いる	行政が化石燃料を使わない自然農法を推進する	落ち葉堆肥の利用	よりよい土壌を作る ※炭素を蓄える、生物多様性
販売ルート開拓・周知が必要	自然農法は品質に不安がある	マンパワーが足りない（手間がかかる）	野菜によって肥料が違う
農家さんのお手伝いをするボランティア	収穫物をちょっともらえとしいね	新しい事業として起業する ※人手が足りない農家を集めて新しい事業をする	森・神社など ※個人だと落ち葉の量に限りがあるので

**1**

#### 食ロス回避

安いからといって買いきれない	被害果などを積極的に買う	規格外の野菜を廃棄しない
農家さんの収入が減ってしまう	沢山野菜を選択肢の一つに	
農家の方が困らない値段で買えるといい	忙しいどうしてもキレイな野菜を買ってしまう	

#### 新しい取り組み

不作年の時の為に、農家がローカルネットワークを使いやすくする	※農家さんが生活に困らないようにできる仕組み
不作年は別の場所から買ったほうがいい	

#### 家での取り組み

家庭でコンポスト	※家庭菜園で利用肥料削減、ゴミ削減
虫が出て恐ろしい	家庭菜園をしていないとコンポストもしづらい
公共施設・高層住宅でコンポスト	

#### 広報

広報（市HP）はあまり見ないのでSNSで直売所などの情報が欲しい	野菜の皮も食べた方が体にも環境にも良いと思うのですが農家が不安	レシピ動画
継続・コンテンツ ※コンテンツの数・充実性を継続できるか？	人気がないサイトだと見る人が少ない	生産者の推しメニュー

**2**

#### 地産地消

地産地消をすすめる	品質が低い商品を『地産地消』でブランド化	何を売ってるかをSNSで広報	直売所を利用する
地元の農産物を出来るだけ購入	地産地消地元の食材を使うお店（飲食店）を利用する	ごまごまとしたリアルタイムの情報を集めるのは難しい...	買い占め・モラル
地元の野菜を食べる	季節で作れる野菜が異なる	SNSは結局見ない人も多い	ムリかもしれないけどスマホ決済のみで支払わないと出れない店舗にする ※買わないと出れない店（オンライン決済利用）
	旬の野菜を利用する	老人の農家が多くなるとSNSが使えない	
	スーパーなどで動画・アナウンスを流してもらおう	一般の人に協力してもらおう	直売会・直売日を設ける

**3**

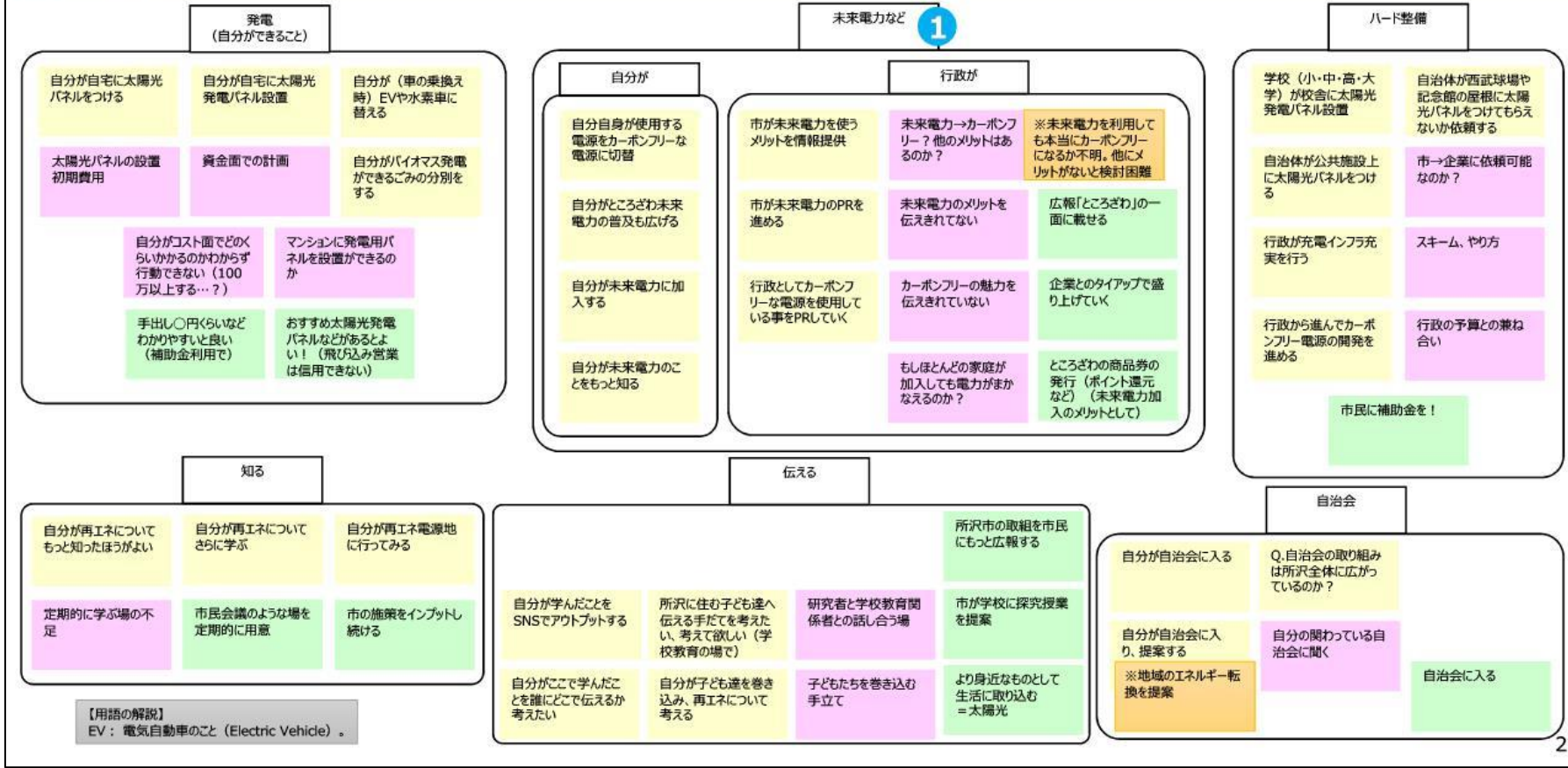
## テーマ：エネルギーからゼロカーボンを考える



- ※ 黄色のポストイットは「取り組んだ方が良いこと」を書いたものです
- ※ 桃色のポストイットは「取り組むにあたっての課題」を書いたものです
- ※ 緑色のポストイットは「課題への方法（対策）」を書いたものです
- ※ 柿色のポストイットは、会議中もしくは会議後に補足説明するために加えたものです
- ※ 水色の番号①は、グループがイチオシする「課題への方法（対策）」です。

# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回） テーマ：エネルギーからゼロカーボンを考える

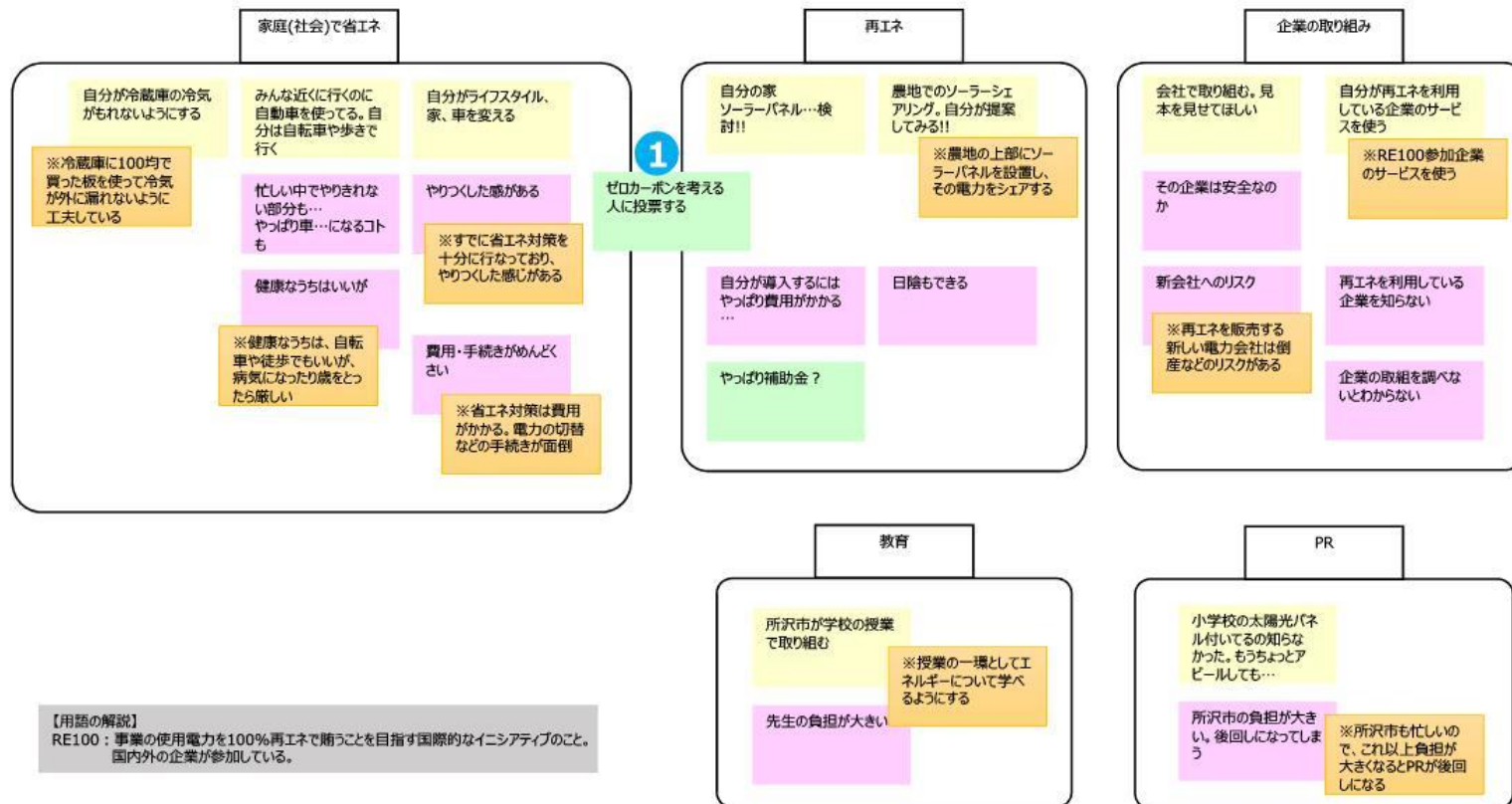
## グループ1





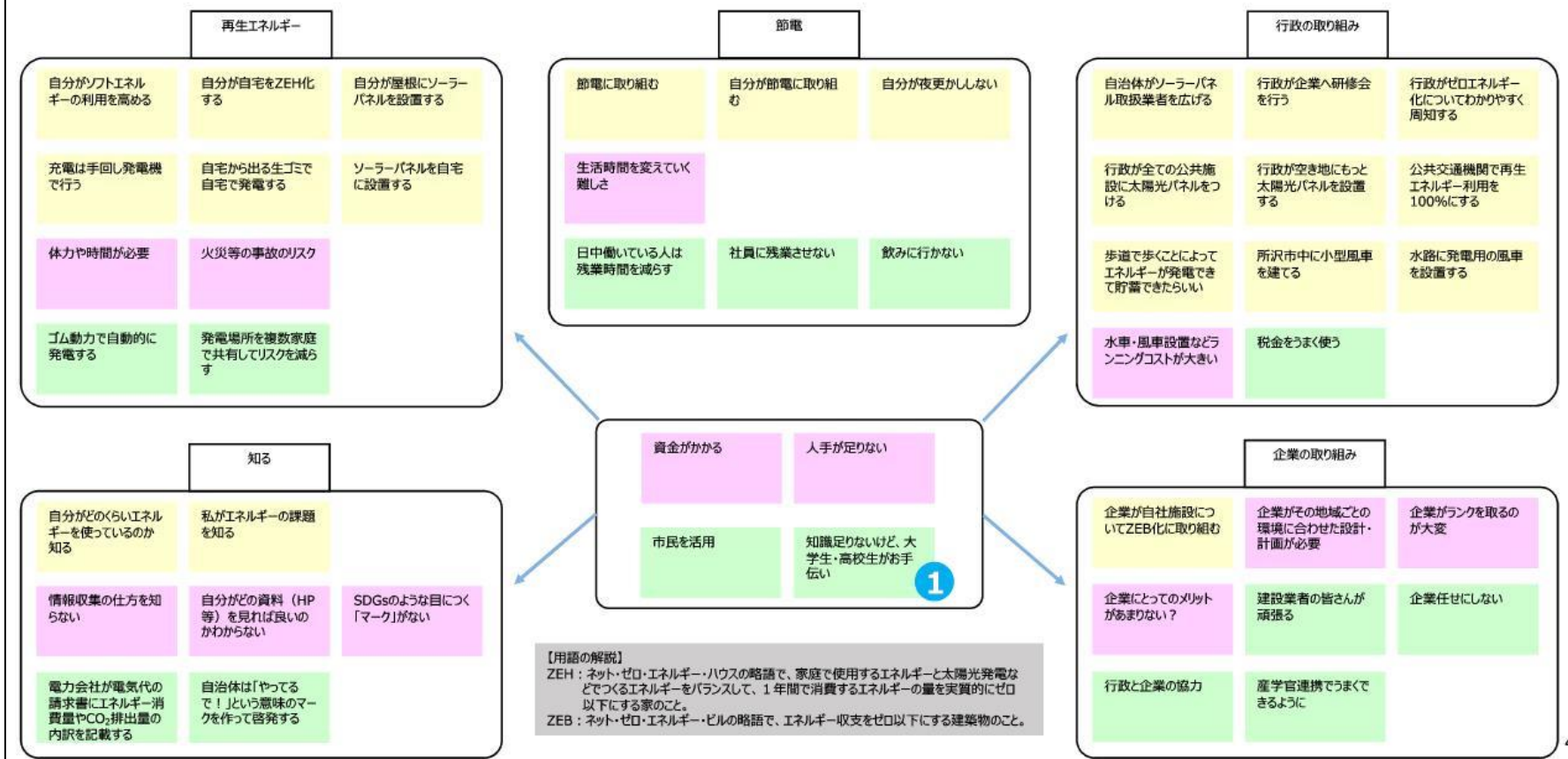
# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回） テーマ：エネルギーからゼロカーボンを考える

## グループ2



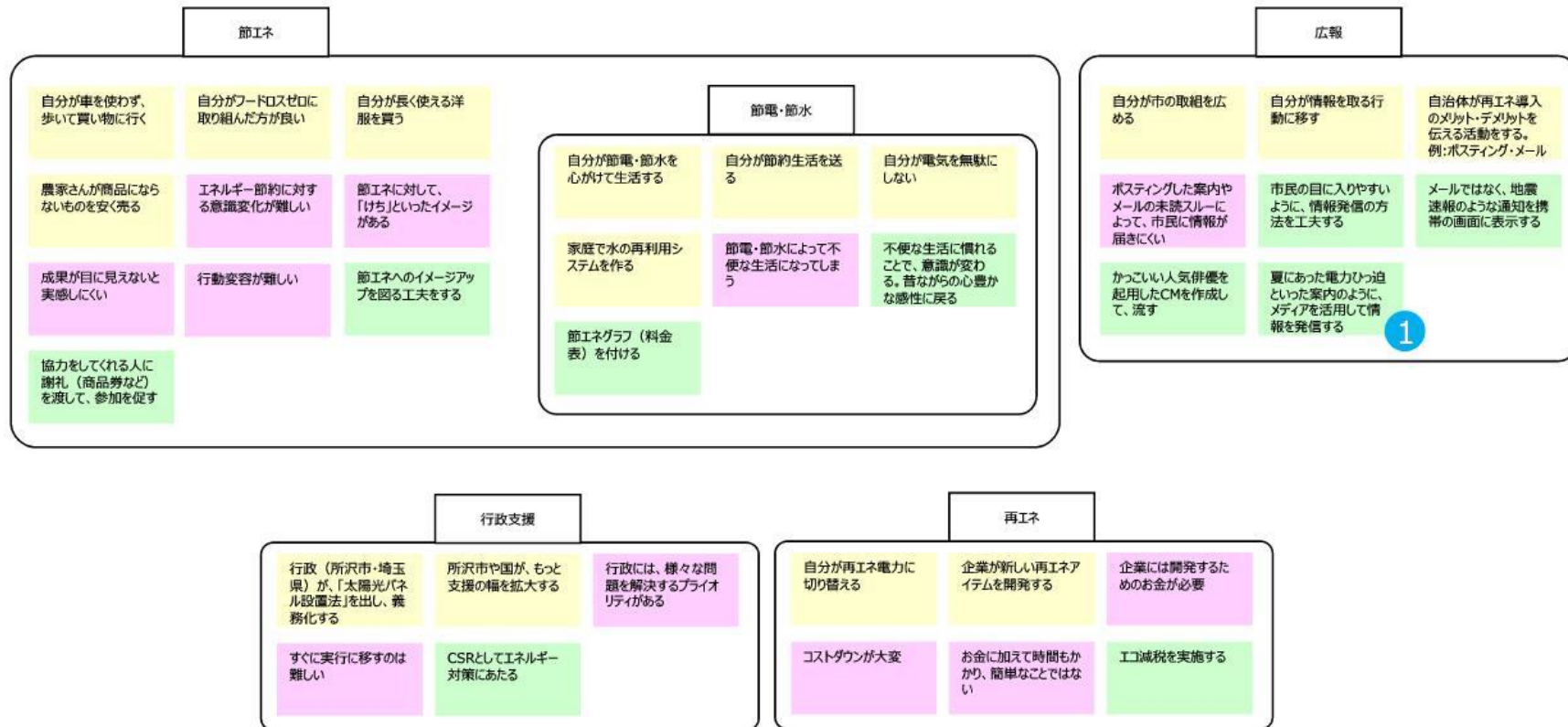
# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回） テーマ：エネルギーからゼロカーボンを考える

## グループ3



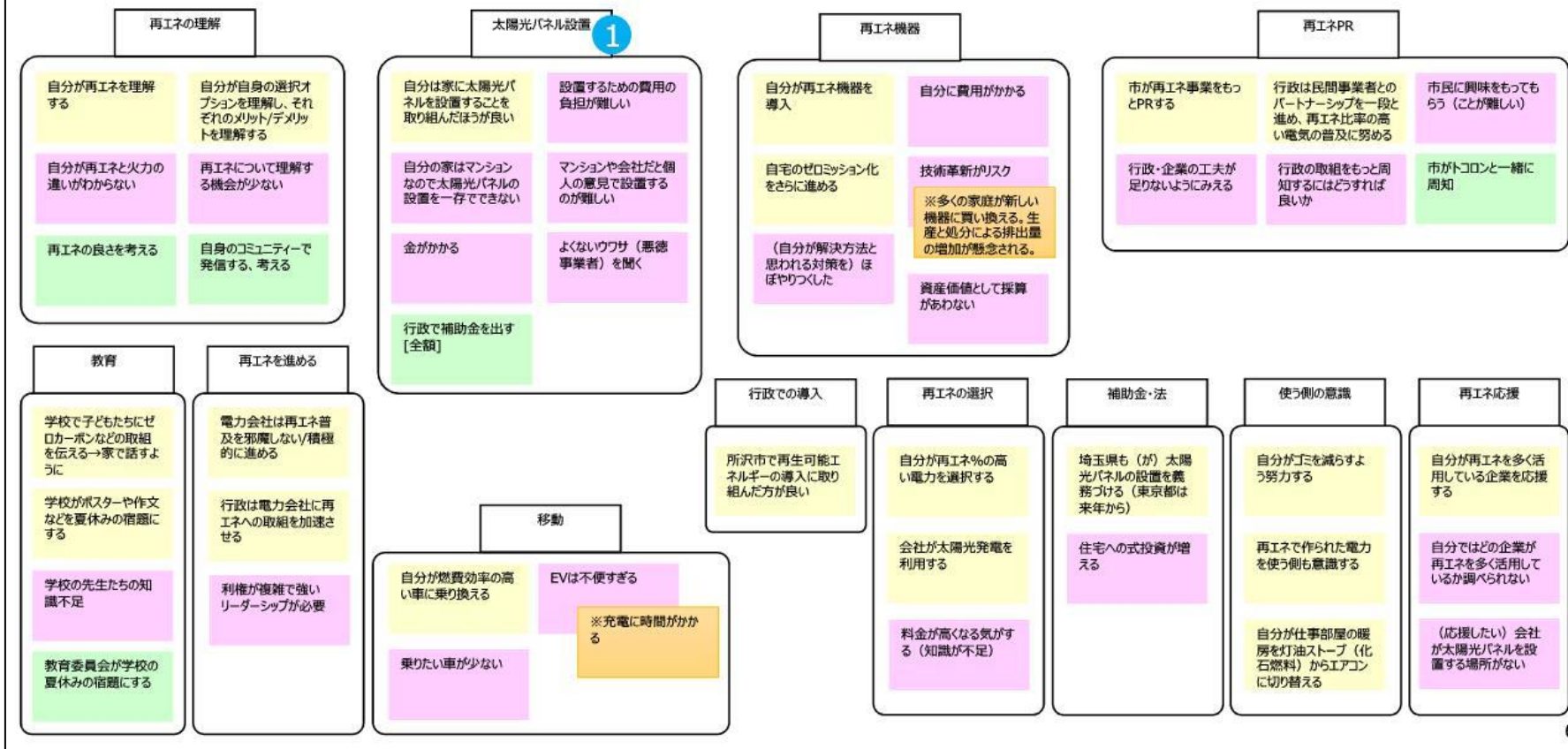
# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回） テーマ：エネルギーからゼロカーボンを考える

## グループ4



# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回） テーマ：エネルギーからゼロカーボンを考える

## グループ5





# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回） テーマ：エネルギーからゼロカーボンを考える

## グループ6



### 自分が知る 1

自分の生活の中で省エネになることを考える	自分がエネルギーのことをもっと知る	知る方法がわからない。ネット？新聞？テレビ？
自分がエネルギーのことにもっと興味を持つ（電気自動車にシフトなど）	自分で、再エネを活用している施設を調べる、利用する！	行政などがインターネットや動画で、情報発信をする ※NHKプラスやYouTube等
自分が地域の活動をよく知る	自分の場合、なんとなくで選ぶことが多い	
（自分）発電量の具体的なイメージを知る	自分の場合、知る機会があまり無さそう…	もっと身近な自治会単位で省エネのことを学ぶ機会をつくる
自分が、家の（自分の）エネルギーについて改めて確認する		身近で再エネに触れる機会を増やすため、利用者の多い施設・遊び場等に再エネを導入する

### 広める

自分がまずは家族と電力（エネルギー）について確認する	小・中学校で再エネについての話を聞く機会を設け子ども達にも将来のことを教えてもらう
自分が、家族とゼロカーボンについて話し合う	電気やガスの購入だけに頼るのは災害時に危険とわかれば、再エネ設備の導入も自分ことになる
自分が、身近な人に未来電力の魅力を広める	例えば、スマホの充電などでもできないと考えれば
自分の場合、人にすすめるほど知識を持っているのが心配…	小学校で、子ども向けに学ぶ機会を設ける ※交通安全教室と同じレベルでやる
自分が、日常の会話や生活の中で話題にすることは難しい…	

### 家でできること

自分で出来ること（費用面）から省エネを実践する（LED、家電の買い替えなど）	自分の場合は、コストがかかる？いや（有利、不利）	再エネ設備（ソーラーパネルなど）の導入は費用面で補助がないと実施が難しい
自分の家の中の設備として、ゼロカーボンに向けてできることは何かを知る	再エネ設備（ソーラーパネルなど）の導入は費用面で補助がないと実施が難しい	再エネ設備（ソーラー）導入に対して5年で導入費用が回収できるレベルの補助金制度がほしい

### 企業を応援する

再エネ化を事業としている企業を応援する（投資）	再エネを事業としている企業の応援に優遇処置（コスト面で）が必要	再エネ事業に取り組んでいる企業の株式購入に一定の補助金を導入してほしい
再エネを利用している施設が自分の希望に沿ったことを提供してくれる…？		配当に税金の控除などの優遇措置もあればよい

### 集合住宅

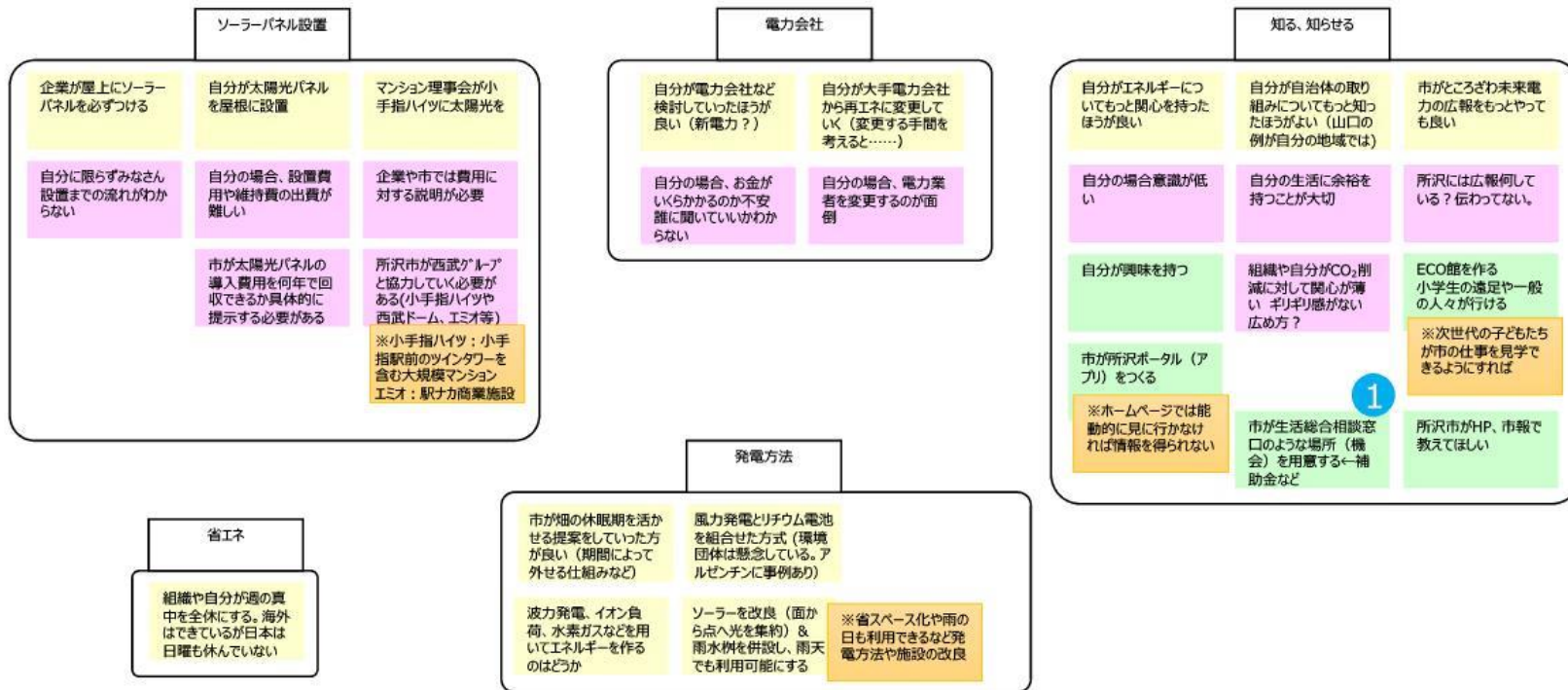
アパート、シェアハウス等でパネル設置	再エネは、発電効率に疑問がある	トラブル（故障など）のとき、自分も周りも大変
マンションの組合が、出来ることを総会の議題としてあげる	集合住宅は、管理会社との規約がおりネグになる	自治会やマンションの成功事例を発信してほしい

### 遊休地の活用

（市・民間など）遊休地の活用をさらに	空き家問題などは、権利関係が複雑	遊休地を再エネのために活用する場合、市や民間から土地権利者へ何かメリットを設けてほしい
	費用の回収に時間がかかる	

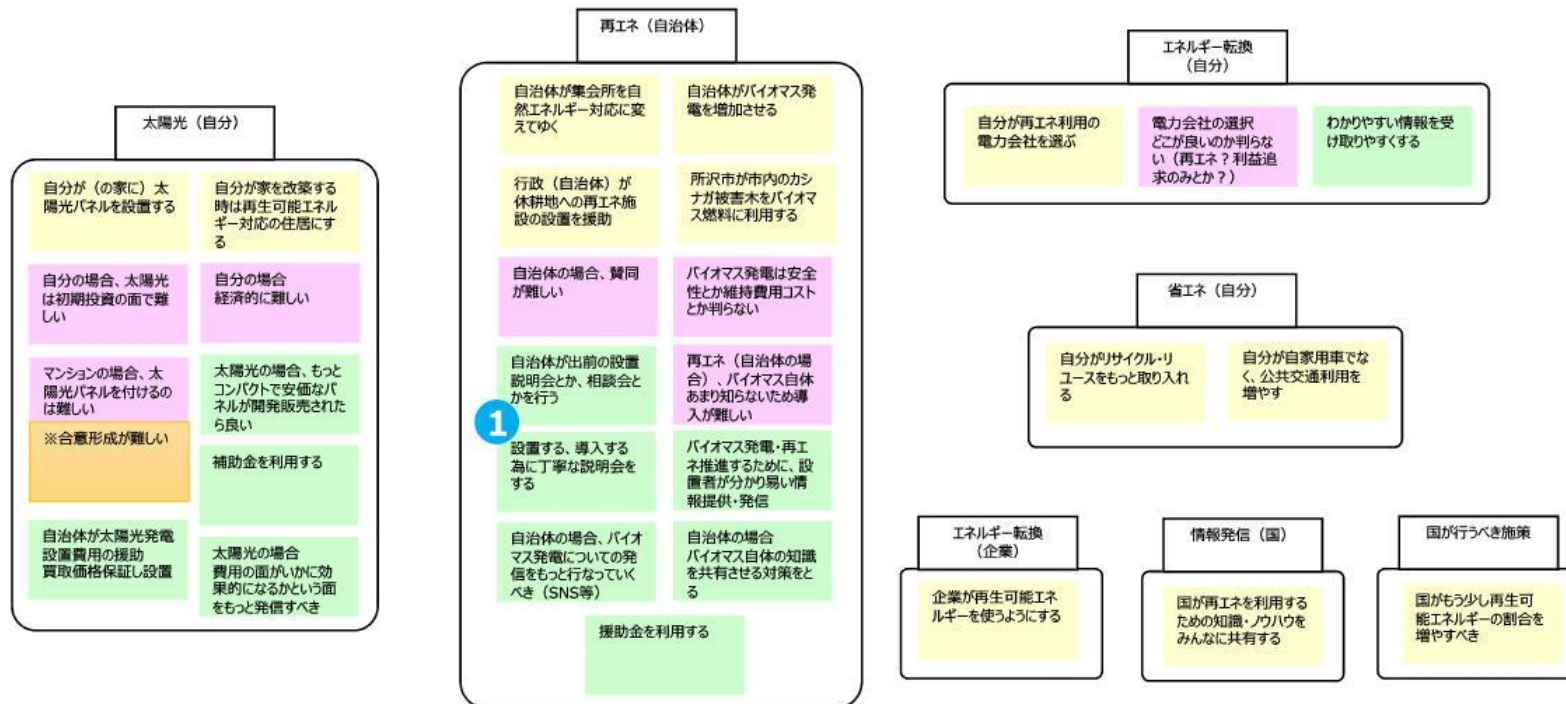
# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回） テーマ：エネルギーからゼロカーボンを考える

## グループ7



# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回） テーマ：エネルギーからゼロカーボンを考える

## グループ8



【用語の解説】  
カシナガ被害：カシナガキクイムシが媒介するナラ面によって、ナラやカシなどの樹木が枯れる被害のこと（「ナラ枯れ」として知られる）。

## テーマ：住まいからゼロカーボンを考える



- ※ 黄色のポストイットは「取り組んだ方が良いこと」を書いたものです
- ※ 桃色のポストイットは「取り組むにあたっての課題」を書いたものです
- ※ 緑色のポストイットは「課題への方法（対策）」を書いたものです
- ※ 柿色のポストイットは、会議中もしくは会議後に補足説明するために加えたものです
- ※ 水色の番号①は、グループがイチオシする「課題への方法（対策）」です。



# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回）

## テーマ：住まいからゼロカーボンを考える

### グループ1

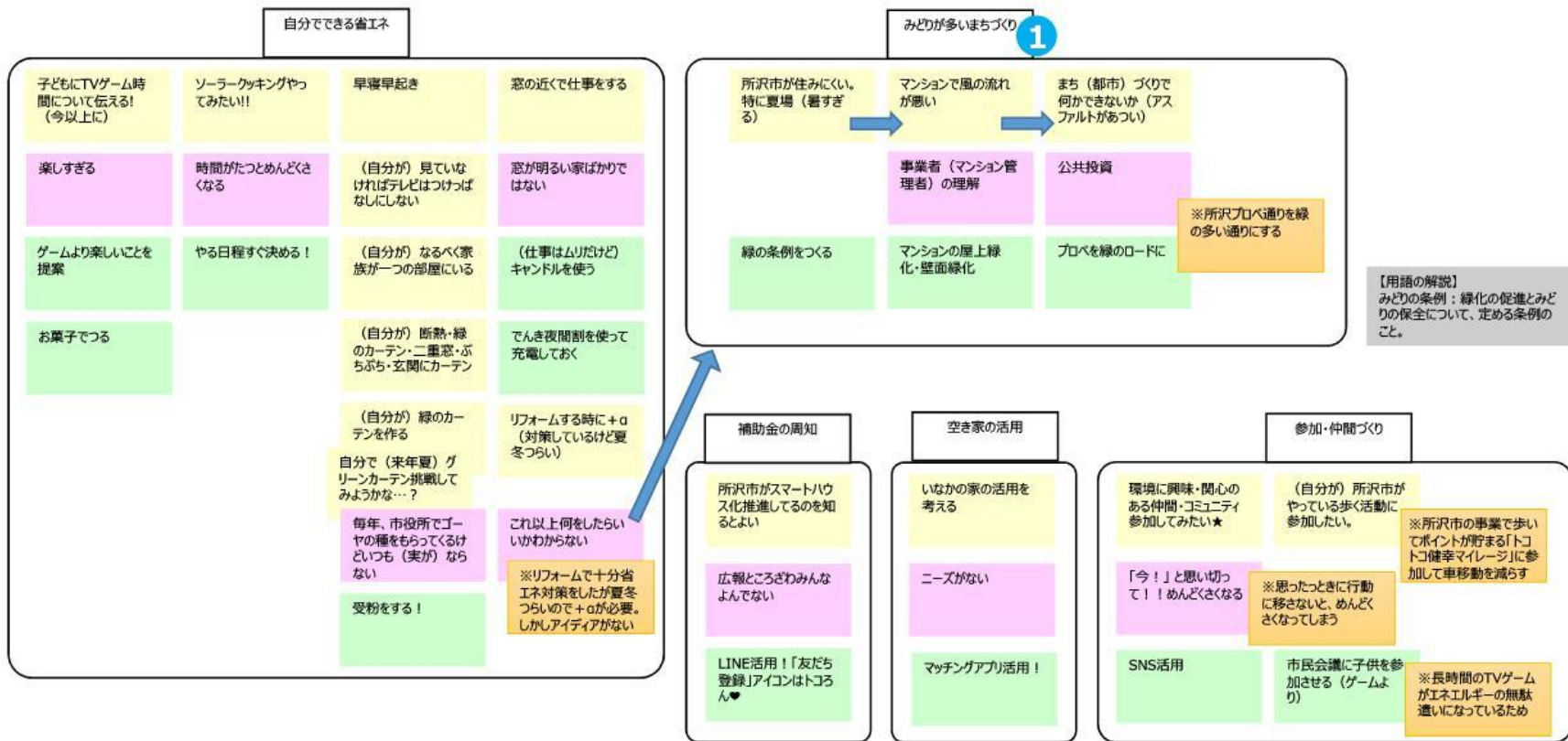


エネルギーの切替			省エネ				行動		
自分がエコキートを自宅につける	自分が使用する電源をカーボンフリー電源に切替	自分が再エネ電気に替える	自ら使用するエネルギーの抑制	自分がしていることこまめに電気を消す、窓にプチプチシートを貼る	自分が家のカーテンをつけたり、プチプチシートで空気を入れないようにする	自分が湯たんぼや衣服で寒さ対策の工夫	自分が天気の良い日はビクニックする	自分がソーラーキッチンに挑戦してみたい！（子どもと一緒に）	自分がソーラーキッチンをする
自分がエコリフォームについて検討してみる	コスト（初期費用など）	費用（エネ切替）	自分が暖房の利用をしているエネルギーを考える	エアコンはほとんど使わない	自分がヒートテックなどを着る	服が増える	自分が家庭菜園をする	自分が外で過ごす	自分がイベントなどに参加する
自動計算のようなものを展開しコスト・初期費用を知る	国、県、市が補助金拡大	行政による補助金	個人の問題は全体の問題である	手間がかかる手入れが必要	個人による生活スタイルの違い	面倒だと思いがち	やり方が分からない	適切な方針が分からない	家族の理解が必要
第三者による評価をする			目標を決める、数字を出す	何をするとどのくらいCO <sub>2</sub> を出すか教えて欲しい	生活スタイルについて家族会議する	場所の確保が必要	寒い時は図書館など公共施設を利用	市がソーラーキッチンを推す	行政がソーラーキッチンをしていい場所を表示する
知る		伝える		企業		行政			
自分が情報を積極的にインプットする	家庭での対策を知ること、知らせること	自分がインプットしたものをアウトプットする場をつくる	住宅メーカー、不動産業者、建築業者など企業がエネルギーの視点から顧客へ説明	企業努力が必要	市が企業とタイアップして環境施策を盛り上げる	行政による個人が積極的に実行に移行するような制度設計	人件費などコストがかかる	中高生や有志のボランティアを募る	
何を知れば良いか分からない	#ハッシュタグ○○などキャッチーなものを考えて調べてみる	アウトプット場の不足	行政による義務化が必要	企業との温度感と顧客の体感に差がある	費用対効果の問題	行政が冬でも公園など外での活動をおすすめ（提案）する	商店街の方もお店を出して良いなどとする		
学校で（小・中・高など）年齢にあった省エネのことを伝える	自治会の回覧板を活用（して情報を載せてもらいたい）	ゼロカーボン会議の内容を市民フェスティバルで広報する	市が環境にやさしい企業を発信する		行政が説明資料作成	市がより環境政策を発信する	市が環境都市宣言をする	移住促進課をつくる	
		自分がSNSで発信			国全体の支援	行政が自宅購入を検討している人へ（エコ）情報を提供する	転入する人にお知らせする		

# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回）

## テーマ：住まいからゼロカーボンを考える

### グループ2



【用語の解説】  
みどりの条例：緑化の促進とみどりの保全について、定める条例のこと。

# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回）

## テーマ：住まいからゼロカーボンを考える

### グループ3



#### 節電

私が家の中で家族みんなと同じところにいる or 外出する	自分が自宅にいないように外出を多くする	自分がテレビを何気なくつけることをやめる	照明は必要最低限の明るさで
冷えそうな日には早めにシャッターを開める	エアコンをあまり使わない	つい長時間使ってしまうもの（エアコンなど）には切タイマーをつける	日中の自然光を使う
自分が電気をつけっぱなしにしない、夏場は給湯の電源を切る	窓開けて換気	夜は早めに明かりを消す	寒い日はフリースと半纏で乗り切る
冬の休日は布団で過ごす	自分がグリーンカーテンを作る	ある程度の我慢が必要	高多湿の日本の気候へのシーズン対策
管理が面倒	視力が悪化するかもしれない	精神的負担がある	熱中症になりやすくなる
家族の協力・理解	部屋に仕切り板を立てて個人の空間を確保する	1つの部屋でも仕切りを活用して複数人過ごせる部屋に	市民会議で学んだことを家族と話し共有
照明から始めよう	大量の吸湿剤を部屋に置く	虫対策は虫取りリボンで	1
			節電を楽しむ（目に見える数値目標などで）

#### エコ住宅

エコキュートにする	オール電化にする	戸建なのでリフォーム（二重窓、エコキュート）を行う	自分が「エコ住宅」設備の充実へ
自分が業者を選ぶのが難しい	自分が補助金の支給時期に合わせてスケジュール立てが必要	改修費がかかる	改造にお金がかかる
認定業者を所沢市に出してもらおう	企業や行政が旅行プランのように業者の比較サイトを作る	蓄電池の利用	住宅密集地こそ緑比率を高く
電気を使わないように冷やし手段（打ち水など）をする	日陰を作る（すだれ、樹木）	給湯器に広告をつけて値段を下げてもらう	

#### 食・調理

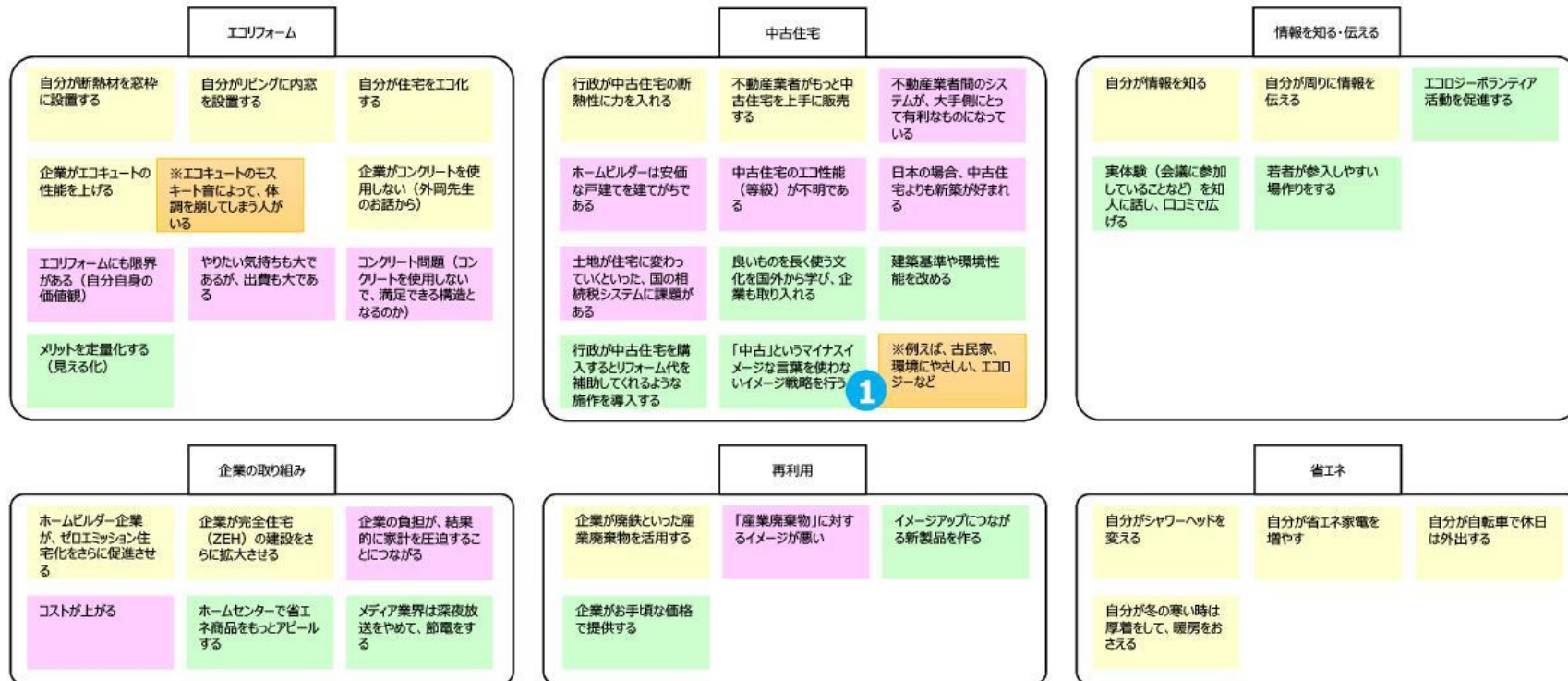
自分が調理時間を短くする	時短調理	効率の良い調理順序に取り組む
食べ残しをしない、生ゴミを減らす	好きな料理が作れなくなる	調理家電をうまく使う

#### 行政・企業の取り組み

企業や役所の方々が施設をエコ化する（環境対策）	企業は照明をセンサーにして人がいるところだけを照らす
-------------------------	----------------------------

# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回） テーマ：住まいからゼロカーボンを考える

## グループ4



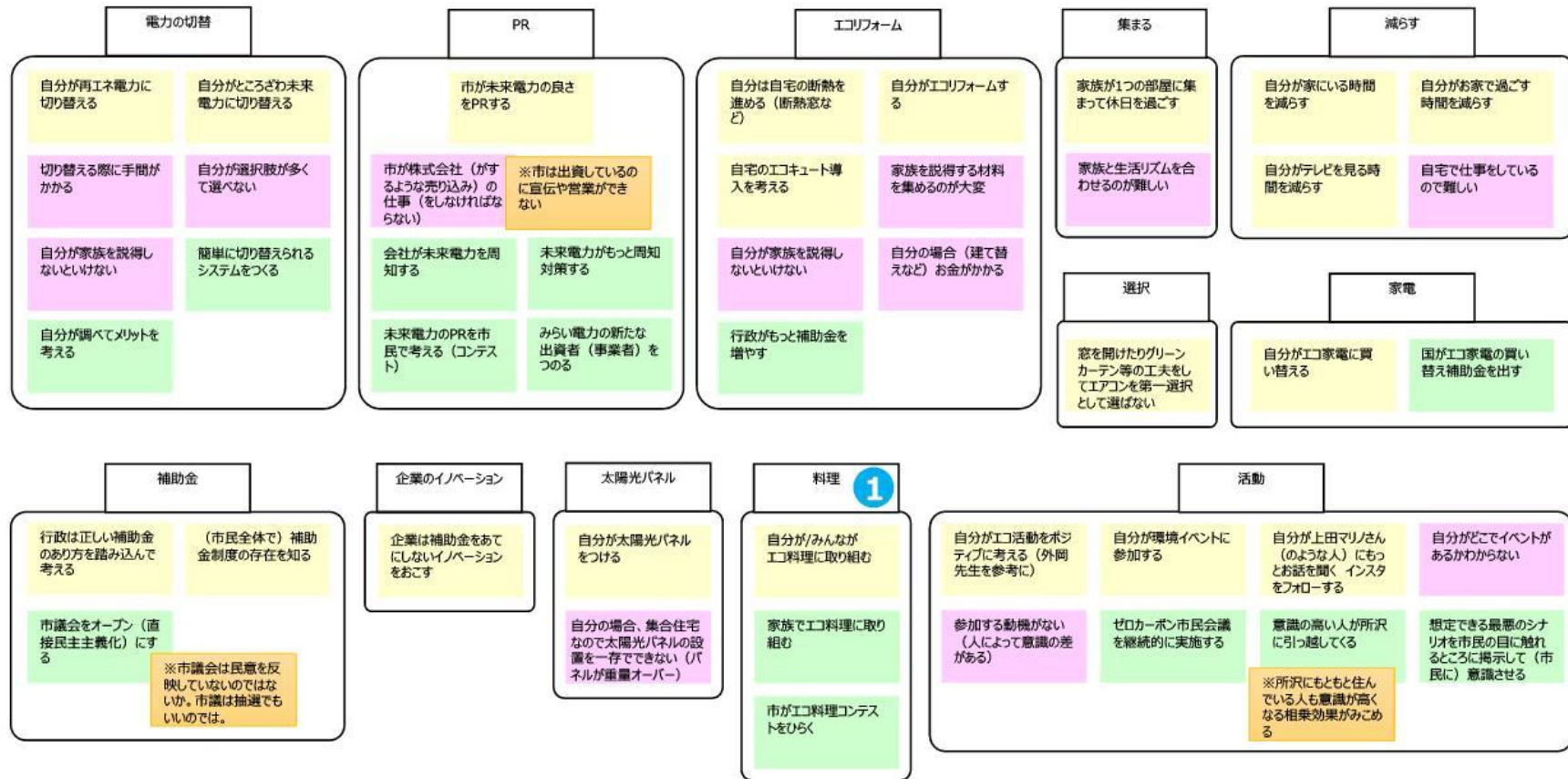
【用語の解説】  
ZEH：ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの略語で、家庭で使用するエネルギーと太陽光発電などをつくるエネルギーをバランスして、1年間で消費するエネルギーの量を実質的にゼロ以下にする家のこと。



# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回）

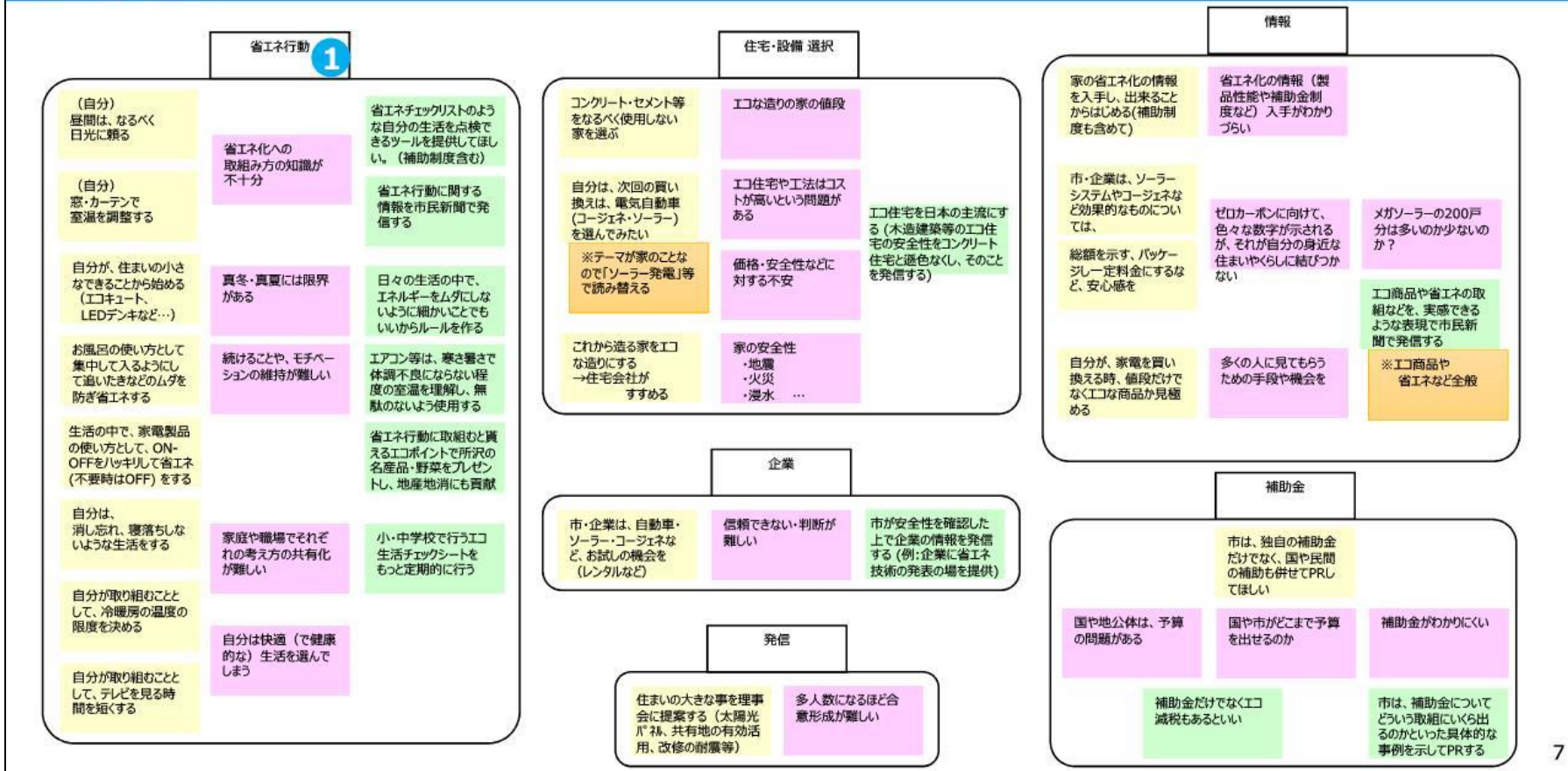
## テーマ：住まいからゼロカーボンを考える

# グループ5



# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回） テーマ：住まいからゼロカーボンを考える

## グループ6



# まちごとゼロカーボン市民会議（第3回）

## テーマ：住まいからゼロカーボンを考える

### グループ7



#### ライフスタイル

自分が風呂に入る時、長時間入らない。追い焚き機能を使わない	自分がテレビの視聴時間を減らす	市が車ありきの市民の生活を見直してほしいが「ドレール設置などで自転車ライフをサポート
自分が家にいる時に電気を使わずに寝るようになる	家族が仲良くする ※家族が仲良く同じ部屋で過ごすことで省エネ	自分がこのまま車なしの住まい、暮らしを続けていきたい
自分が5分のできるであれば電力会社を変えてみる	お風呂の追い焚きと時間がたつてからのお湯入れとどっちがエコ？	駅に近い場所であれば難しい
排出量の計算ツールのようなものがあったら達成感がないとそこで終わる	まず、家族との情報共有をする	子供が学校で学んだことを家族に伝える

#### まちづくり コミュニティー

お年寄りや若い人が住む街をつくる	市が引っ越し応援を勧めたほうが良い暮らし方を合わせた住まいを
シルバニアファミリーとコラボし、お年寄り用のエコ+バリアフリー住宅	組織が空き家を再生して、一大エコリフォームタウンを作る
ガウディのゲル公園のような若い人用のエコ+デザイン化された住宅	※ゲル公園：世界遺産に登録されたスペインの都市公園。元々はエコに配慮した庭園住宅。

#### リフォーム 家づくり 1

自分が市の補助金を発信していたほうが良い（友人がリフォームを検討しているので）	自分がマンションの会で補助金利用のリフォームを提案していきたい	自分がマンションの中でできる対策を探していきたい	市が見積もり表やカンタン計算チャートを作る	ホームページなどからの情報発信があれば
自分がリフォームするときにエコを重視した断熱を意識する	自分がリフォームや将来の住まいについて、エコ視点を忘れないようにしたい	自分がエコリフォームを考え、取り入れる	マンションでは補助の制度の恩恵を受けにくい	
自分がエコリフォームをする場合、費用や持続年数が心配	エコで新しいものに変えるとしても、すぐに買い替えては効果が薄い	戸建てとマンションで情報や支援に格差がある	マンション全体でできれば効果は大きいはずだがハードルが高い	マンションには制度上の制約に加え、理事会や管理組合の意見調整の難しさがある

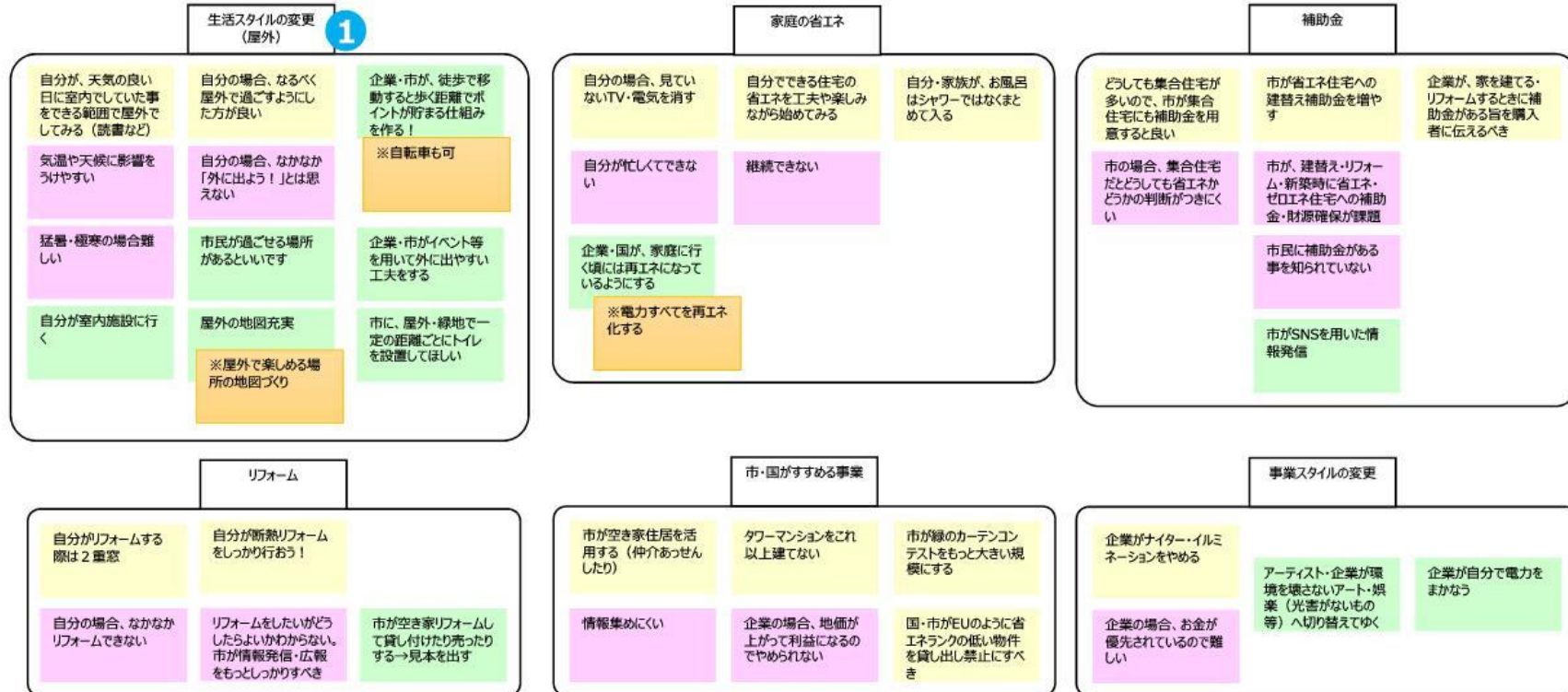
#### 市の取り組み

市がエコな暮らしのきっかけを増やしたほうが良い（市のイベントでソーラーカーキック体験）	石油、鋼鉄、化学などCO <sub>2</sub> を出して働いている会社から税金をとる（CO <sub>2</sub> 、インフレ、貧困対策）	行政が積極的にエコ化を進める	市が、職員が（エコリフォームやソーラーパネルなどを）まず導入する	市がマンションの補助金予算取ってください	市がLEDへの変更など細かい部分も助けてほしい（ハードでなくソフト）
市がエコ用の資金源を増やしたほうが良い（エコで作ったお金だけでは追いつかない？）	市がブランディングのビジョンを詰めていったほうが良い（数値目標はあっても具体的な事例が乏しい）	市が率先してHPで発信してほしい 市報に実践報告を載せてほしい	お金のことなので、もっと詳しく知りたい	今日インスタフォロー	市全体に対するエコの取り組みができているか見届けられる委員会を作る（街灯はLEDで22時に消灯など）
	ふるさと納税の使いみちとしてエコに使う	他の市に比べて弱いので、休耕地から返礼品を生産するなどする	募金（あるところからもらう）	所沢出身の有名人などから	



# マチごとゼロカーボン市民会議（第3回） テーマ：住まいからゼロカーボンを考える

## グループ8





## テーマ：移動からゼロカーボンを考える

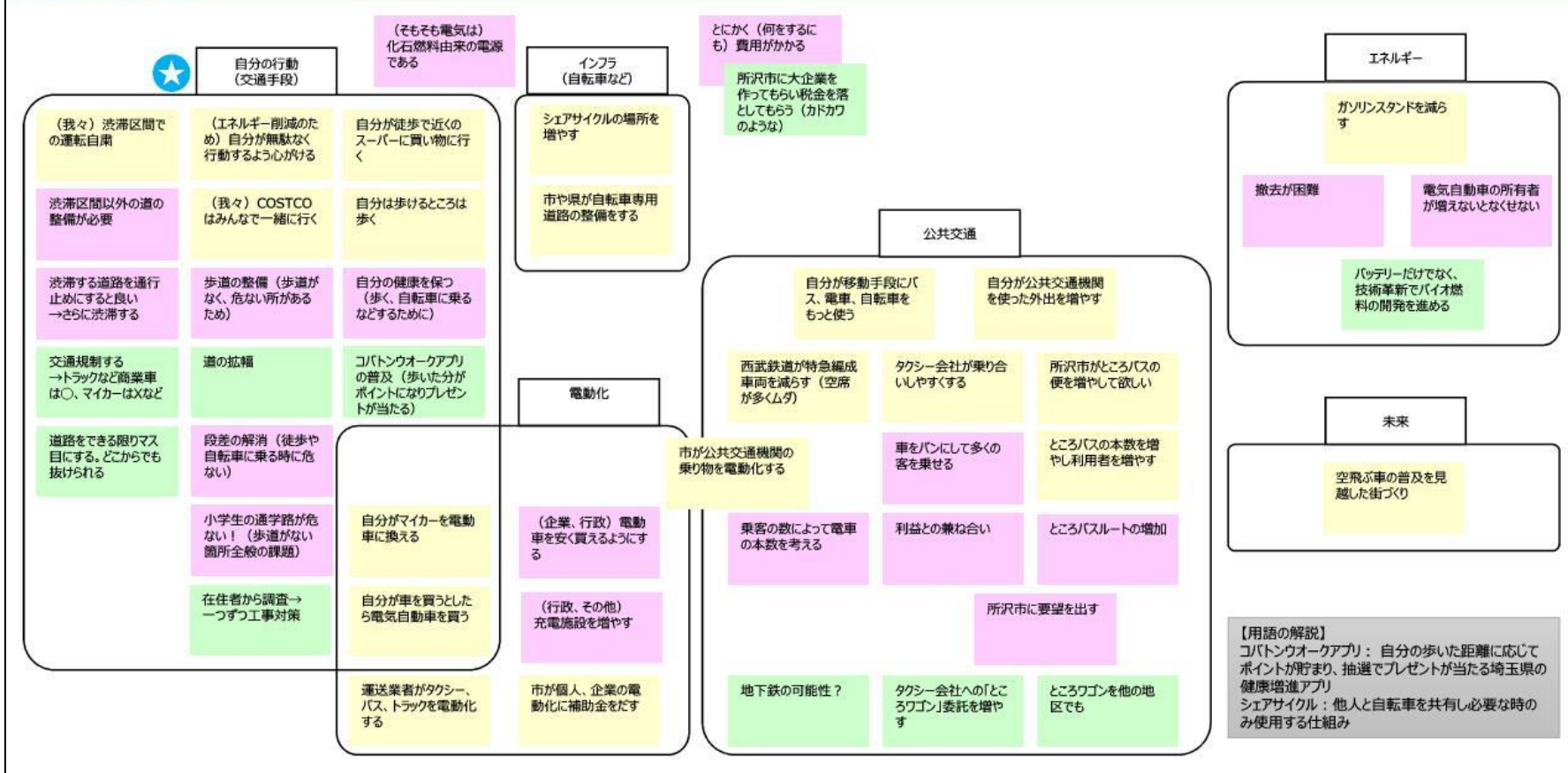


- ※ 黄色のポストイットは「取り組んだ方が良いこと」を書いたものです
- ※ 桃色のポストイットは「取り組むにあたっての課題」を書いたものです
- ※ 緑色のポストイットは「課題への方法（対策）」を書いたものです
- ※ 柿色のポストイットは、会議中もしくは会議後に補足説明するために加えたものです
- ※ 水色の☆印は、グループで最も対話が深まった（イチオシ）「課題への方法（対策）」です。進行状況によりイチオシのないグループもあります。

# まちごとゼロカーボン市民会議（第4回）

## テーマ：移動からゼロカーボンを考える

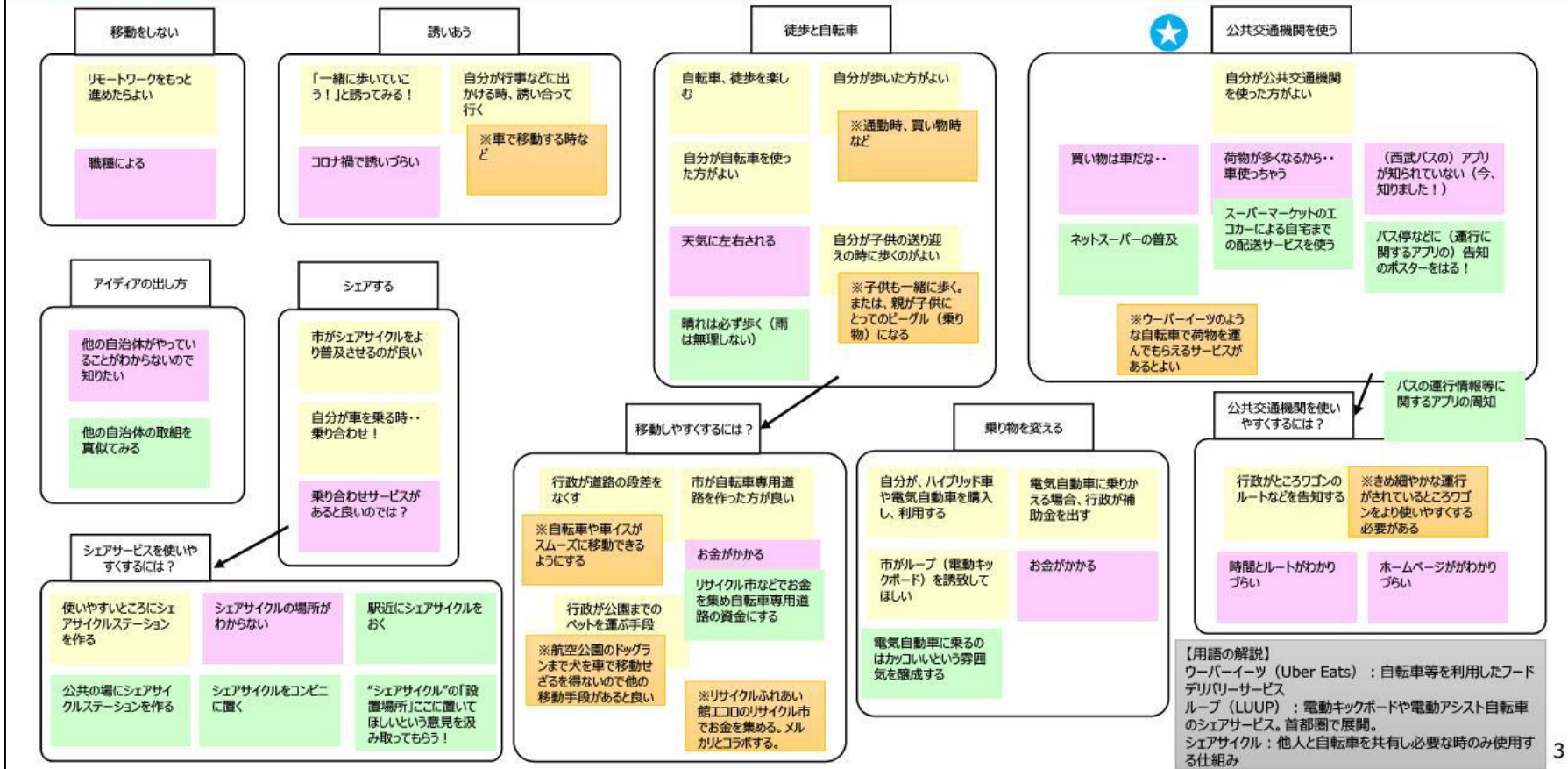
### グループ1



# まちごとゼロカーボン市民会議（第4回）

## テーマ：移動からゼロカーボンを考える

### グループ2





# まちごとゼロカーボン市民会議（第4回） テーマ：移動からゼロカーボンを考える

## グループ3



### 徒歩・自転車での移動促進

歩ける範囲の目的地へは歩いて移動する	自分が徒歩移動する	自分が徒歩・自転車で移動する
自分が自転車を活用していく	自分が近所に楽しみを見つける（車を利用して目的地に行かなくて済む）	家族がコンビニに車で行くのをやめる
自分が駅の近くに引越す（駅や他の目的地に歩いて行くため）	行政がシェアサイクルを進める	
体力が落ちた時に徒歩移動は大丈夫なのか心配	家族が徒歩やバス・電車の移動を嫌う（バスや電車の時間に合わせる必要があるため）	自転車のマナーが悪い人がいる（安心して自転車に乗れない）
シェアサイクルを知らない人が多い	家から駅が遠すぎて徒歩移動できない	
行政が自転車も免許制にする（自転車マナーを向上させるため）	行政がSNSやポスターで自転車マナーを啓発する	行政がシェアサイクルについてPRする
自分の体力に合わせて引越す場所を決める（目的地へ歩いて行くため）	自分が家族と所沢駅での買い物はバス移動にする	行政がシェアサイクルについてPRする

### 公共交通機関での移動促進

自分がゼロカーボンに繋がる交通手段について考える	自分と家族がマイカーを使わない	自分が公共交通機関の利用を促進する
行政による公共交通機関利用助成（公共交通機関を無料・低額で利用できる）	バス会社がバスの運行本数を増やす	公共交通での移動を中心とした移動で予定を立てる
利用者にとっての公共交通機関の不便生（駅までのアクセスや時間を合わせるなど）	行政・民間にとって利用促進策を行う資源不足	運行本数を増やすことでその分エネルギーを使うので省エネでなくなる可能性
運行本数を増やして利用者が増えるかは不明	自分がバスの時間を待てない	企業がバス1台の大きさを小さくして運行本数を増やす分消費エネルギーを抑える
自分がバスロケーションシステムをうまく活用する	企業が電車とバスの乗り継ぎをスムーズにできる時刻表にする	オランダ・ドイツなど官民連携による公共交通機関利用促進を参考にする

#### 【用語の解説】

シェアサイクル：他人と自転車を共有し必要な時のみ使用する仕組み  
バスロケーションシステム：バスの運航管理者がGPS等によって車両の位置情報を取得し、バス停や携帯電話で運行状況や到着予定時刻等の情報を利用者へ提供するサービス

### 歩きやすい歩道の整備

自分が歩道について発信する（歩道が狭い、危険など）	行政が歩きやすい歩道にして徒歩移動を増やす	道路管理者が道路を渡りやすくする（歩行者の青信号時間を長くする）
行政が歩道を歩きやすく作り直す	歩道がでこぼこで歩きづらい	自転車を活用するには段差のない道路が必要
歩道を拡大するための用地をどう確保するのか	歩道の拡充には電柱の地中化が必要	
行政が水道管工事などの後に歩道を綺麗に舗装する	電柱の地中化は歩道拡幅で実現できる	

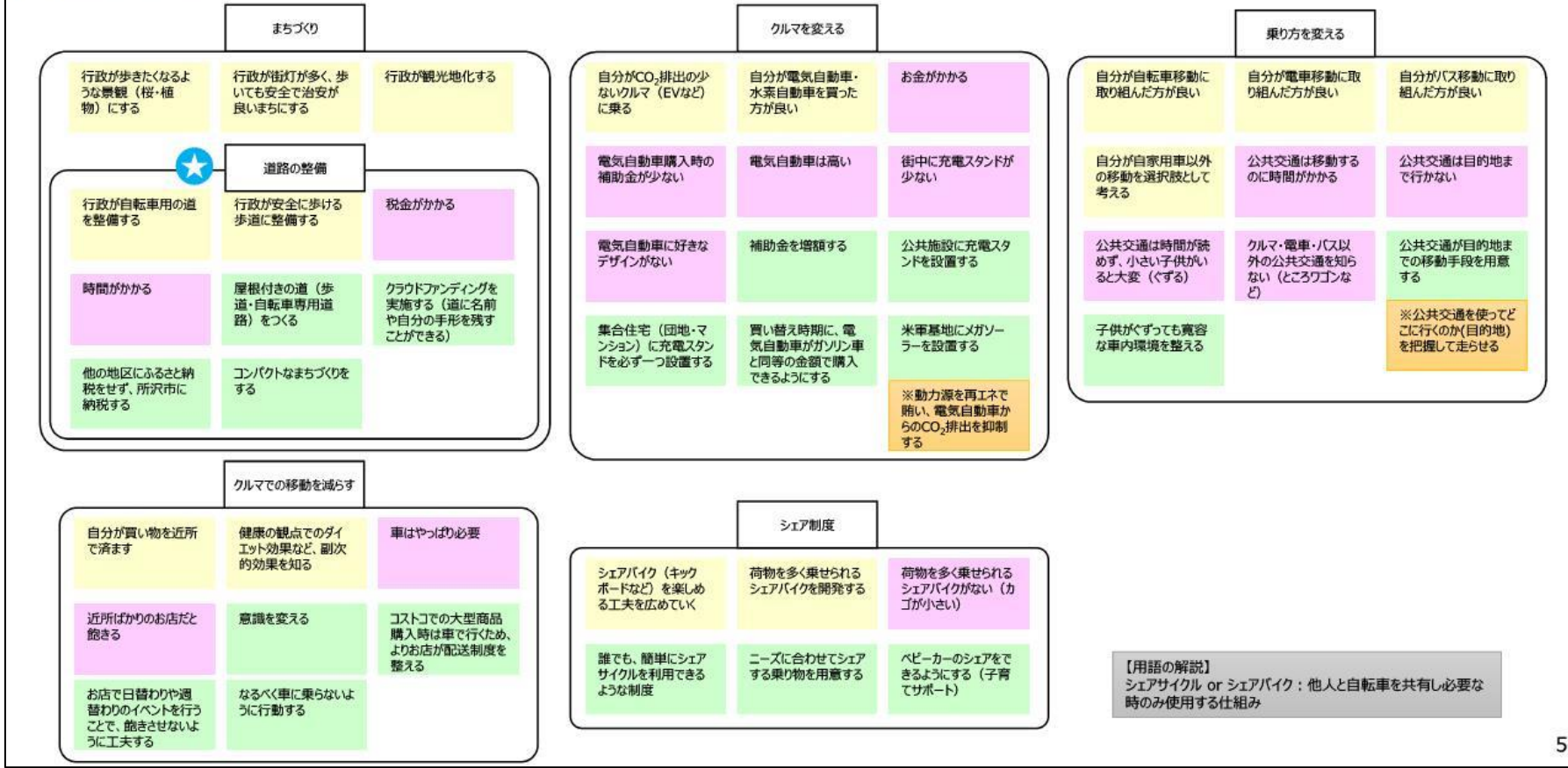
### その他

自治体は「エコ街づくり」を頑張してほしい	自治体がまちなかに公共駐車場を作る	※町の中心部は車が通らない歩行者中心の空間にする
自宅から公共駐車場まで距離のある街に住みたい人がいるのか	自転車利用を中心としなくても魅力があるまちづくりをする	



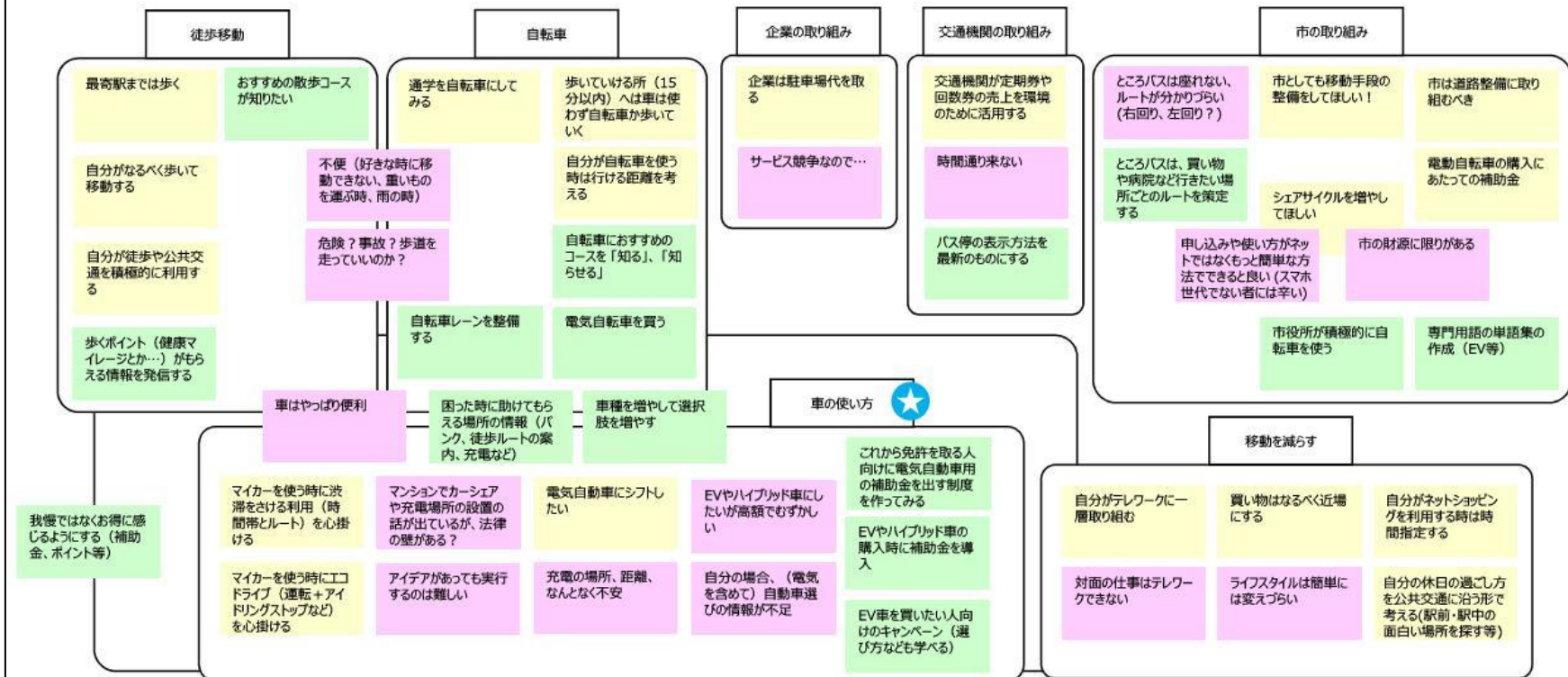
# まちごとゼロカーボン市民会議（第4回） テーマ：移動からゼロカーボンを考える

## グループ5



# まちごとゼロカーボン市民会議（第4回） テーマ：移動からゼロカーボンを考える

## グループ6



【用語の解説】  
シェアサイクル：他人と自転車を共有し必要な時のみ使用する仕組み





# まちごとゼロカーボン市民会議（第4回） テーマ：移動からゼロカーボンを考える

## グループ8



### インフラ整備

市、国が歩道を整備する	市がところバス乗り場を増やすと良い	市がところバスの本数をもう少し増やすと良い
市、県、国が自転車道や歩道を作った方がよい	場所の確保が難しい	車両、人員の確保が難しい
予算があるか	ところバス乗り場で道が狭いと渋滞になってしまい難しい	利用者を増やすのが難しい
土地の問題で道路を広げるのは難しい	予約制やどこでも乗れるようにする	公共交通機関を使いづらい人もいる
	※タクシーのバス版的な感じ	※ベビーカー利用者や高齢者、障がい者などでも使いやすくしてほしい
	企業と連携する	情報共有
	※西武バスとところバスで乗り場を重複させる	※ところバスが走る時間やルートなどを共有する
	利用者アンケートとかで需要を調査してみたい	条件を満たした方に無料バスを与える
		※車を持たない人、障がい者、駅から遠い人、免許返納者など

### まとめて行う（移動）

自分が車を使う用事は一度にまとめて行うようにする	自分が用事をまとめて行動するようにする	企業は物品の輸送をまとめて行った方がよい
家族が多いと「一度に」が結構難しい	機能（病院、行政、買い物…）がバラバラに分布している	
働き方改革で休日を増やし、用事をまとめて行えるようにする	市が相続のタイミングで土地を確保する	駐車場が多いので減らす
		※空き家が駐車場になることが多いので市のまち整備に活用する

### CO<sub>2</sub>を出さない移動手段

自分が遠出の外出は電車で移動した方がよい	自分が歩く	自分が自転車を使った方がよい
電車の場合、移動先と時間が限られる	自分のちょっとした外出は徒歩で行った方がよい	荷物が多いと難しい
疲れている時は難しい	少し速いと楽しくて車を使ってしまおう	天候によって左右されるので難しい
時間に余裕を持たせる	自分の体力・気力を鍛える	雨対策付自転車（後付けキットでも可）を開発する

### そもそも論

自分が健康に気をつける
※歩いたり自転車に乗ったりするには健康であることが必要だから
体力づくりのイベント・場所を増やす

### 施策

市や企業がカーシェアやサイクルシェアを拡大・充実する
衛生的に不安がある
ガソリンスタンドにカーシェア用の洗車機を設置する

### 乗り物自体を変える

企業が自転車タクシーみたいなのを作った方がよい	市や公共機関がバスを水素バスに切り替える
人力のため、つらい。速くは行けず難しい	近くのスーパーまでとか1km範囲とかにする
浅草の人力車のシステムを参考にする	



## テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える



※ 黄色のポストイットは「ステークホルダー（関係者）」を書いたものです

※ 桃色のポストイットは「ステークホルダー（関係者）の連携で実施できるアイデア」を書いたものです

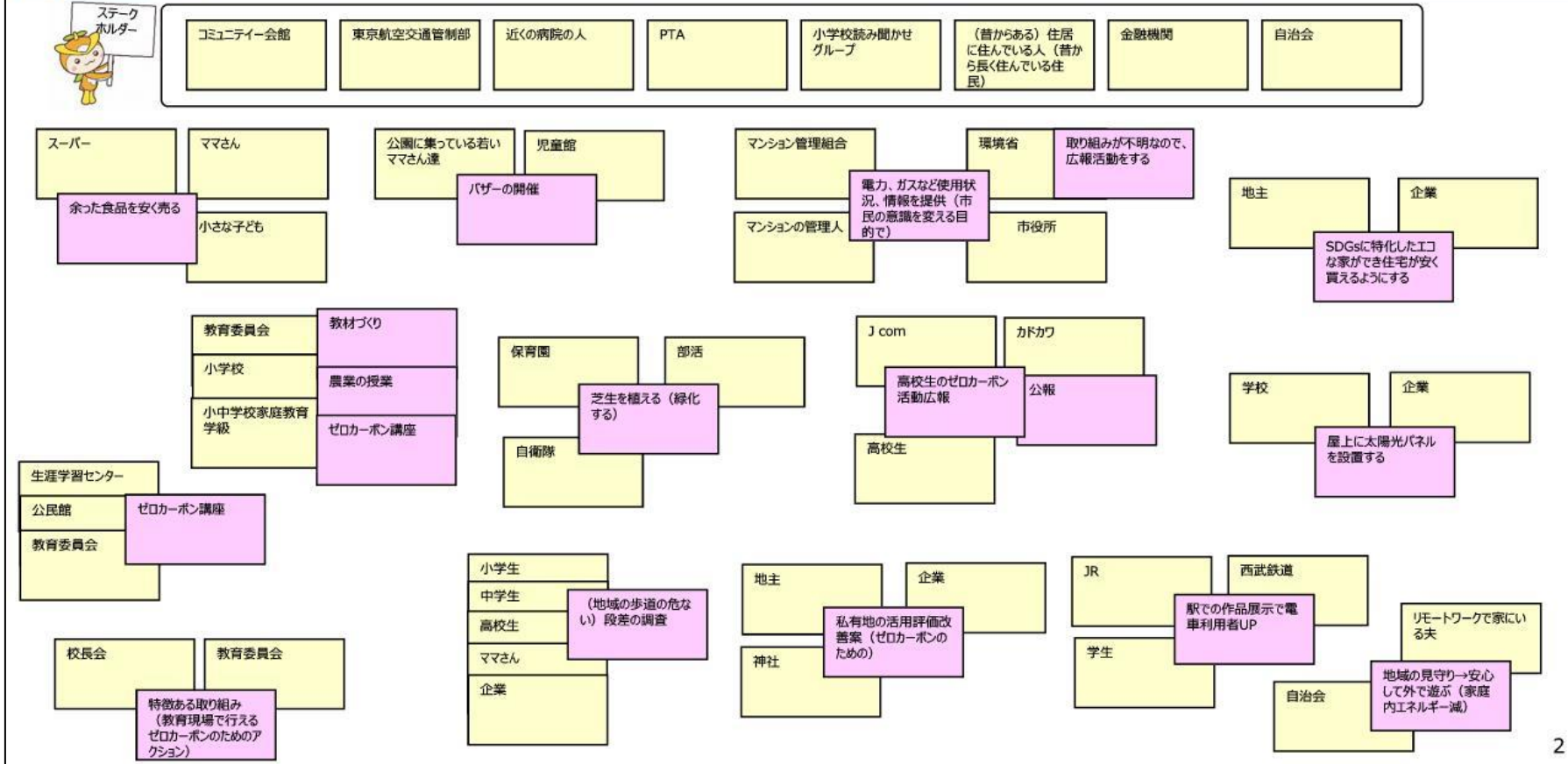
※ 柿色のポストイットは、会議中もしくは会議後に補足説明するために加えたものです

※ 水色の☆印は、グループで最も対話が深まった（イチオシ）「課題への方法（対策）」です。進行状況によりイチオシのないグループもあります。

# まちごとゼロカーボン市民会議（第4回）

## テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える

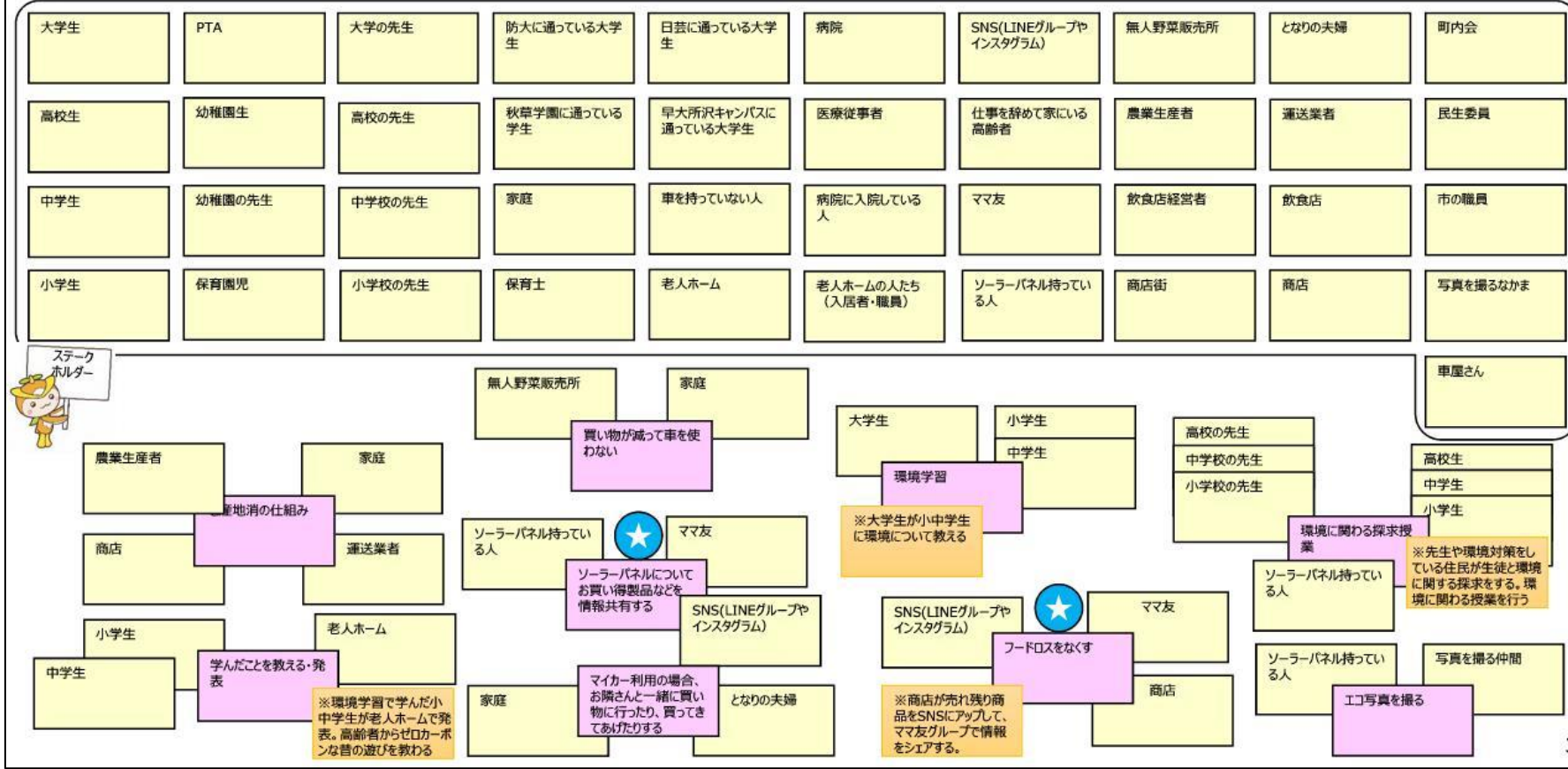
### グループ1



# まちごとゼロカーボン市民会議（第4回）

## テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える

## グループ2

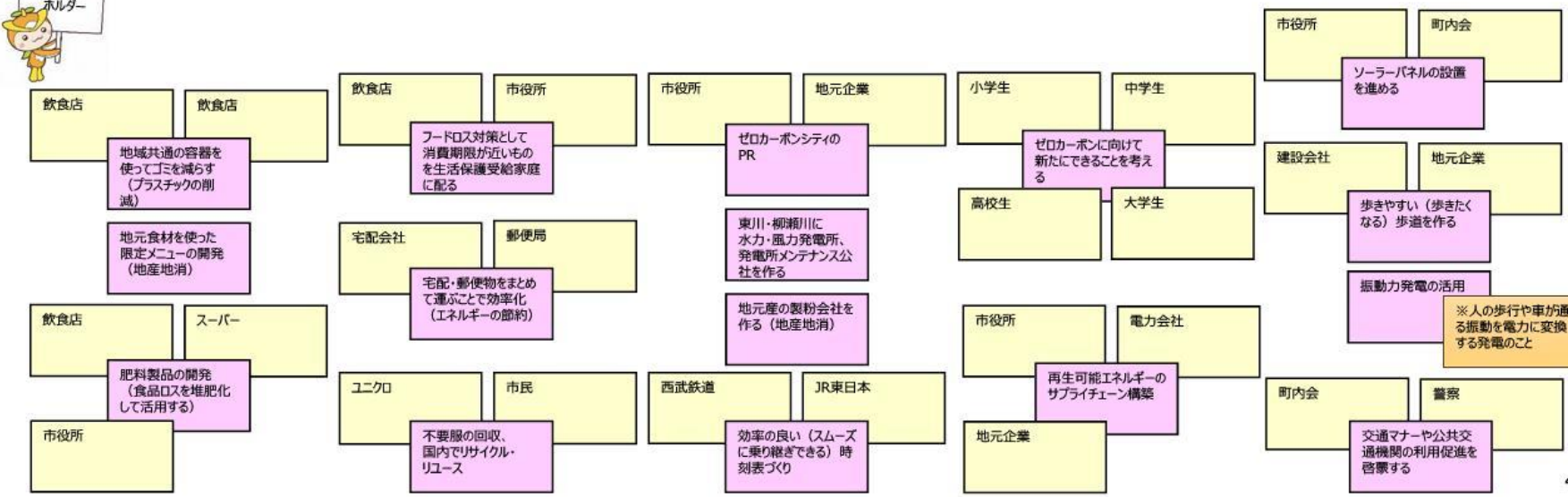


# まちごとゼロカーボン市民会議（第4回） テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える

## グループ3



スーパーの会社	紙袋製造業者	ダンボールメーカー	西武鉄道	建設会社	市役所	市民	高校生	園児	老人会
ファミリーレストラン	ファストフード店	ユニクロ	JR東日本	宅配会社	警察	大学生	中学生	町内会	老人ホーム・ デイサービス
パン屋さん	だんご屋	地元企業	自動車学校	大工さん・ 植木屋	消防署	郵便局	小学生	公民館	電力会社



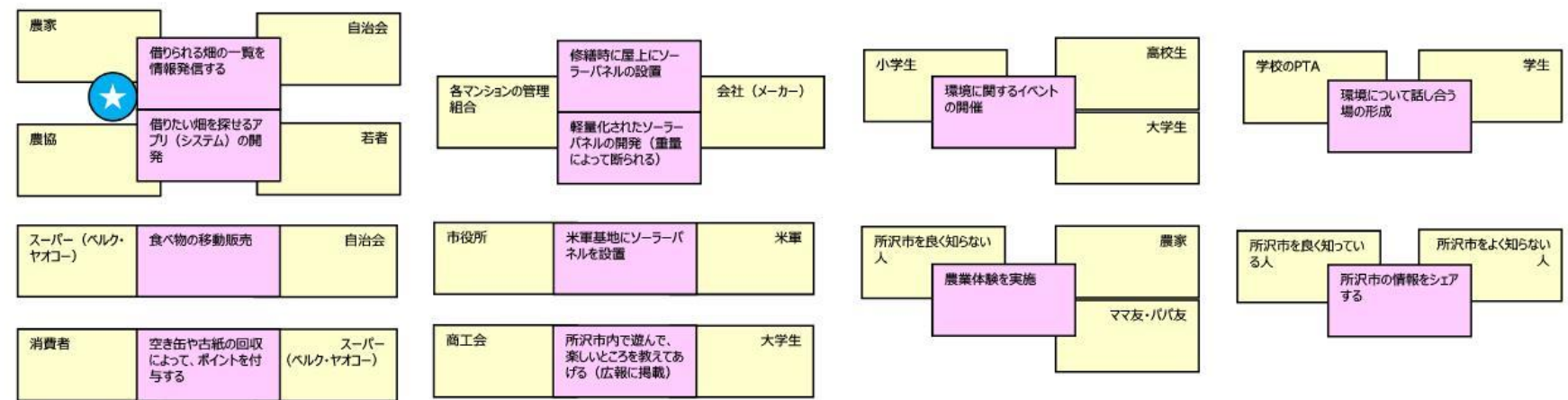


# まちごとゼロカーボン市民会議（第4回） テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える

## グループ5

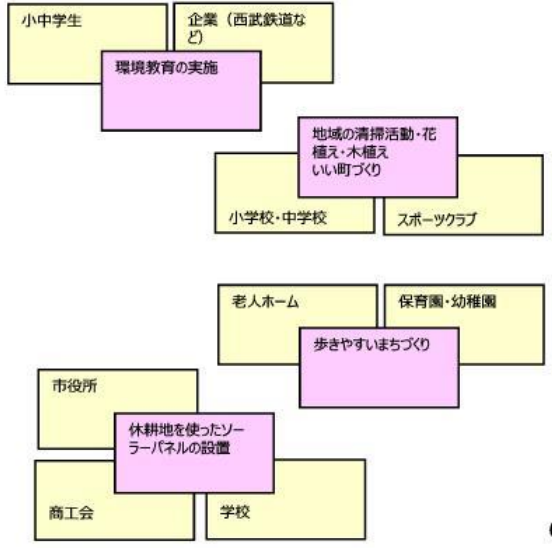
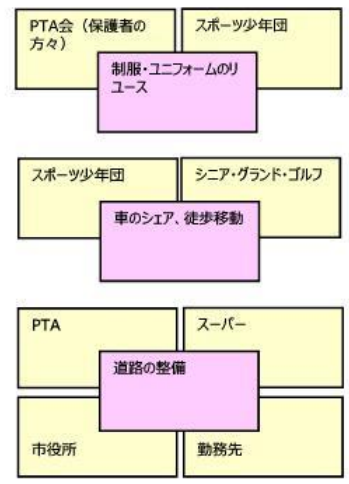
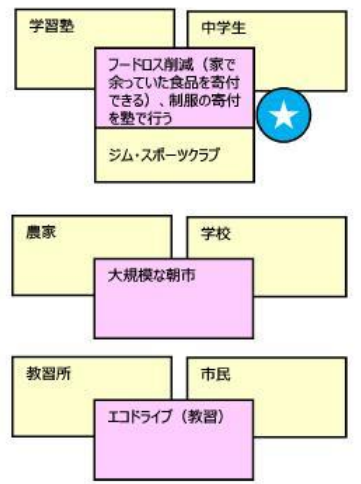
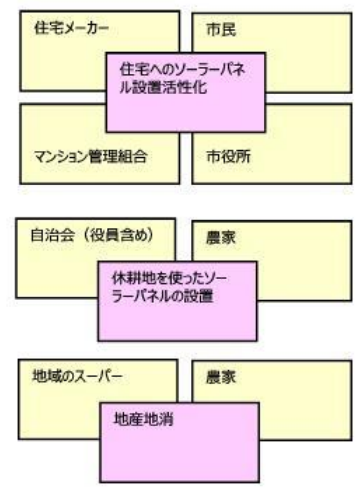


自治会	商工会	学校のPTA	小学生	中学生	高校生	大学生	学生	農家	交通安全協会
消防団	会社（メーカー）	国	市役所	米軍	各マンションの管理組合	スーパー（ベルク・ヤオコー）	ママ友・パパ友	所沢市を良く知っている人	所沢市を良く知らない人
市外在住で所沢市で働く人	若者	農協	消費者						



# まちごとゼロカーボン市民会議（第4回） テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える

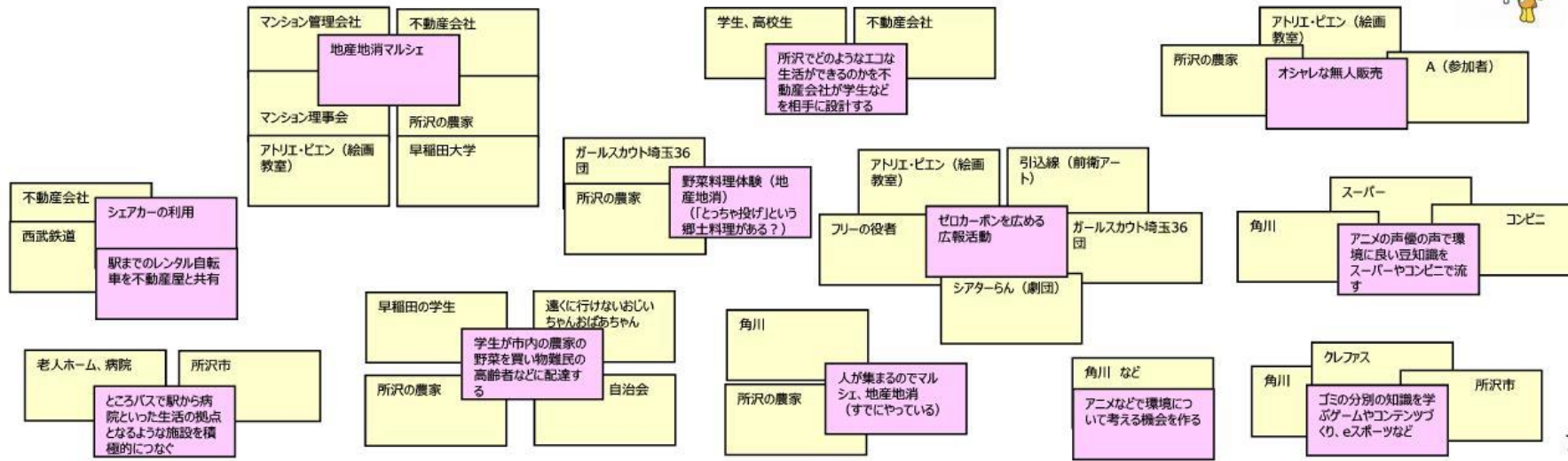
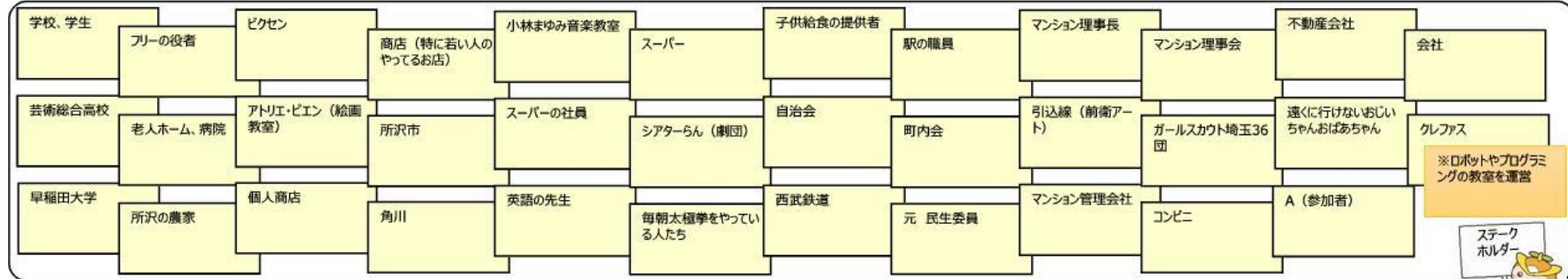
## グループ6



# まちごとゼロカーボン市民会議（第4回）

## テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える

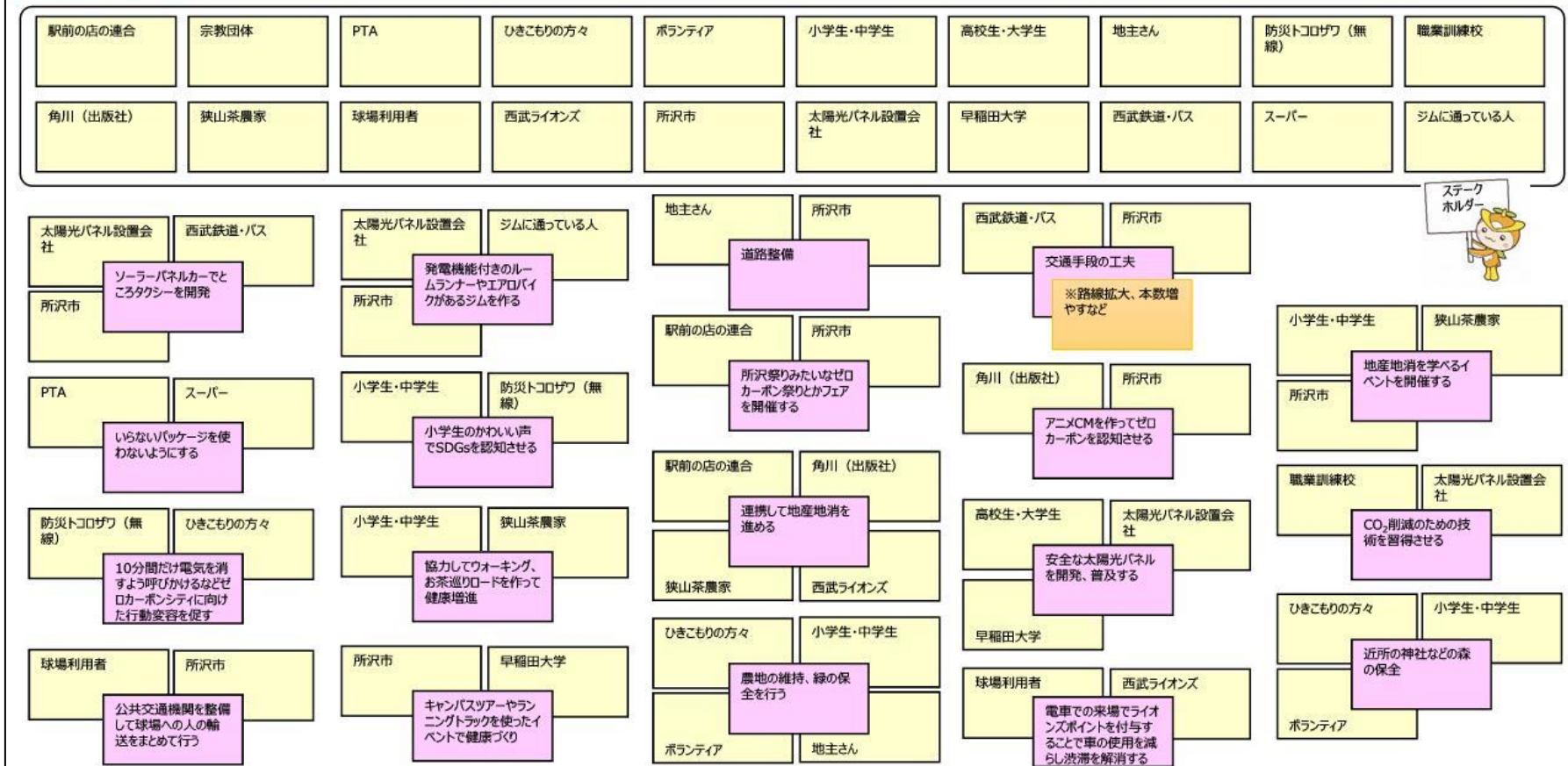
### グループ7



# マチごとゼロカーボン市民会議（第4回）

## グループ8

### テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える





## テーマ：対策アイデアの整理

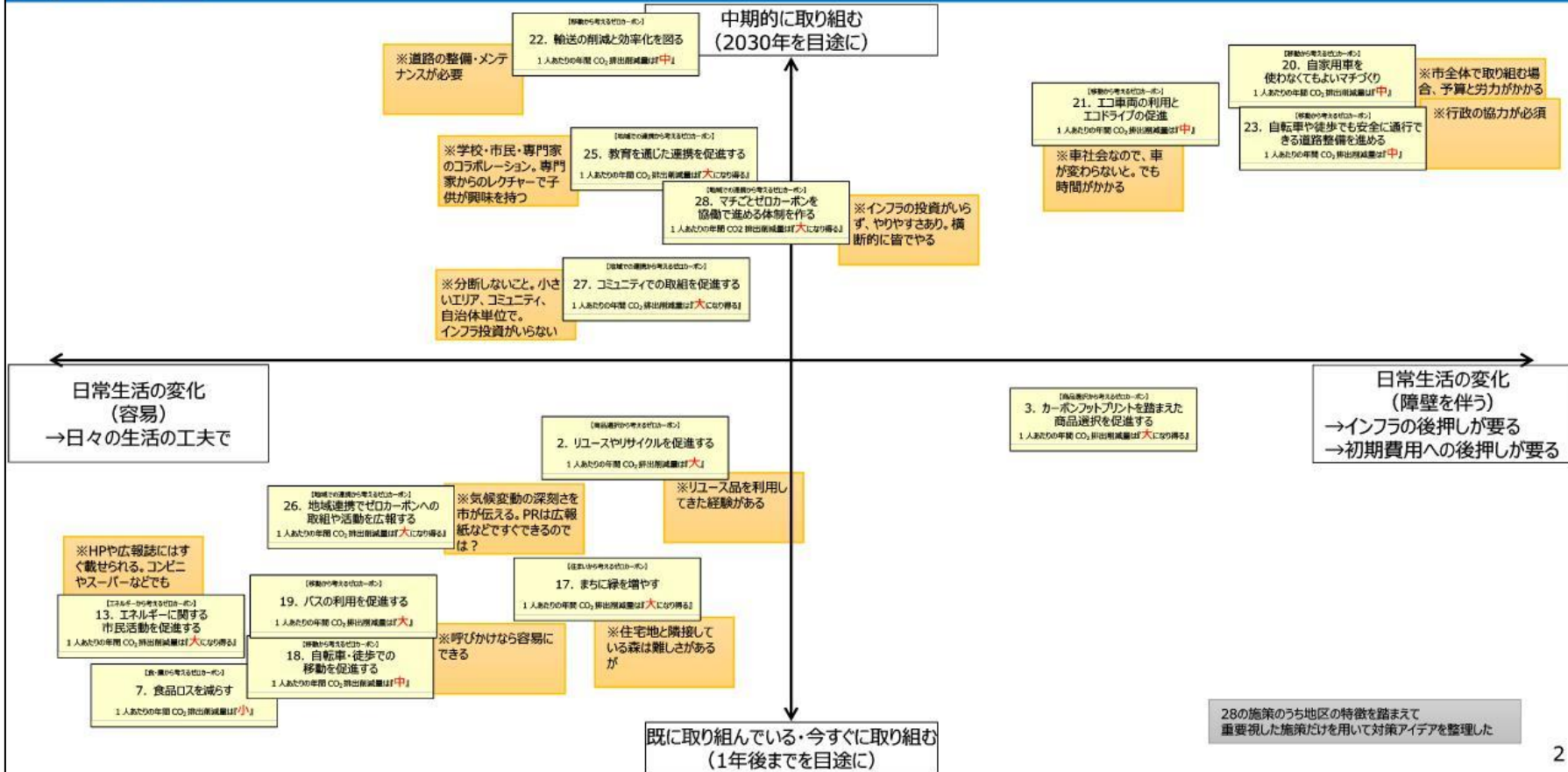


※ 黄色のポストイットには第4回目までに整理したゼロカーボンに向けた28の施策が書かれています。それらを地区の特徴を踏まえながら、難易度（横軸）、そして時間（縦軸）で整理したものです。それぞれのポストイットには、1人あたり年間CO<sub>2</sub>排出削減量として、「小」（おおよそ200kg以下）、「中」（おおよそ200～500kg）、「大」（おおよそ500kg以上）と書かれています。なお、「大になり得る」は日常生活への浸透したいとしました。

※ 柿色のポストイットは会議中もしくは会議後に補足説明するために加えたものです。

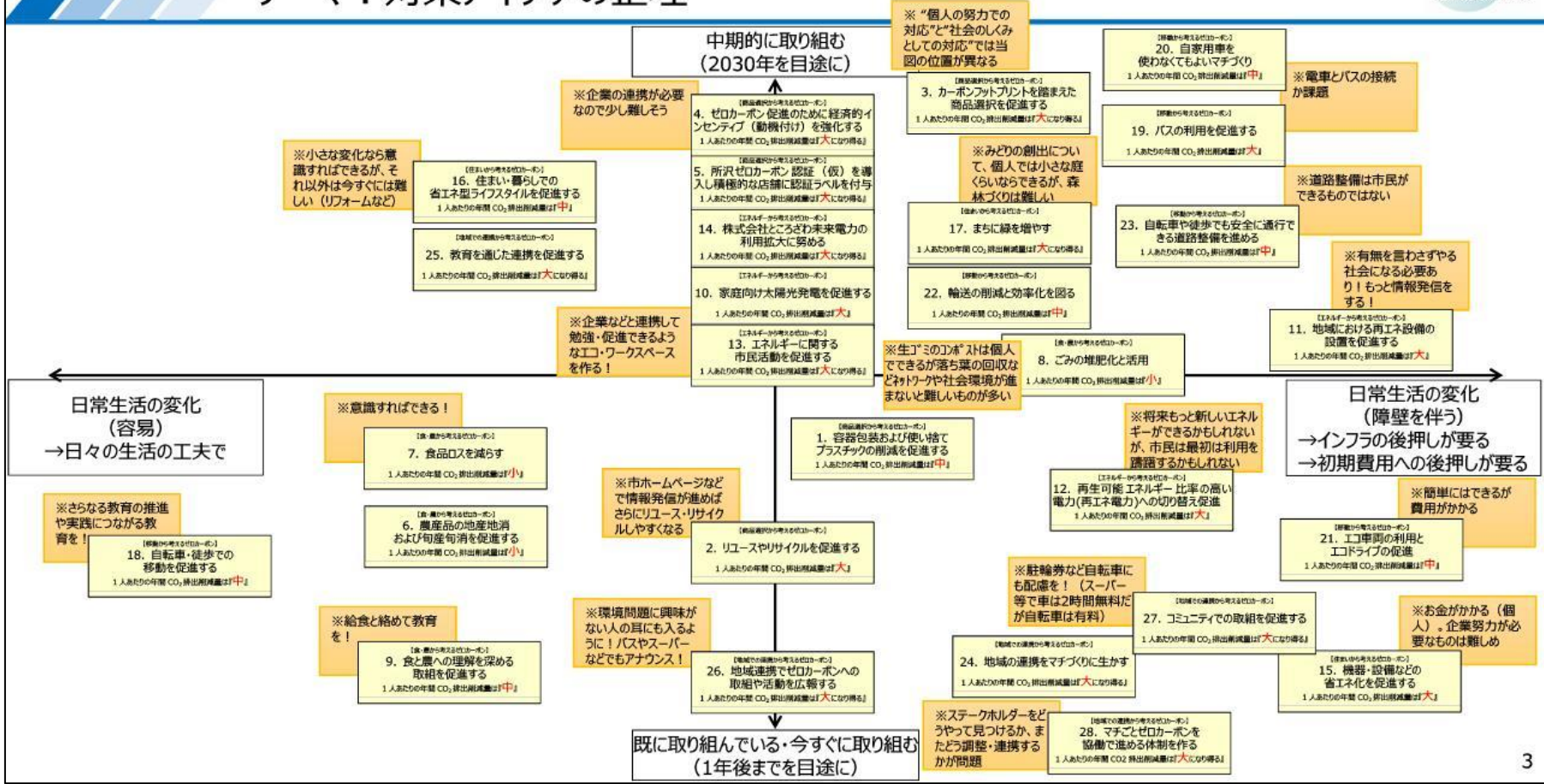
# まちごとゼロカーボン市民会議（第5回） テーマ：対策アイデアの整理

## 東1グループ



# まちごとゼロカーボン市民会議（第5回） テーマ：対策アイデアの整理

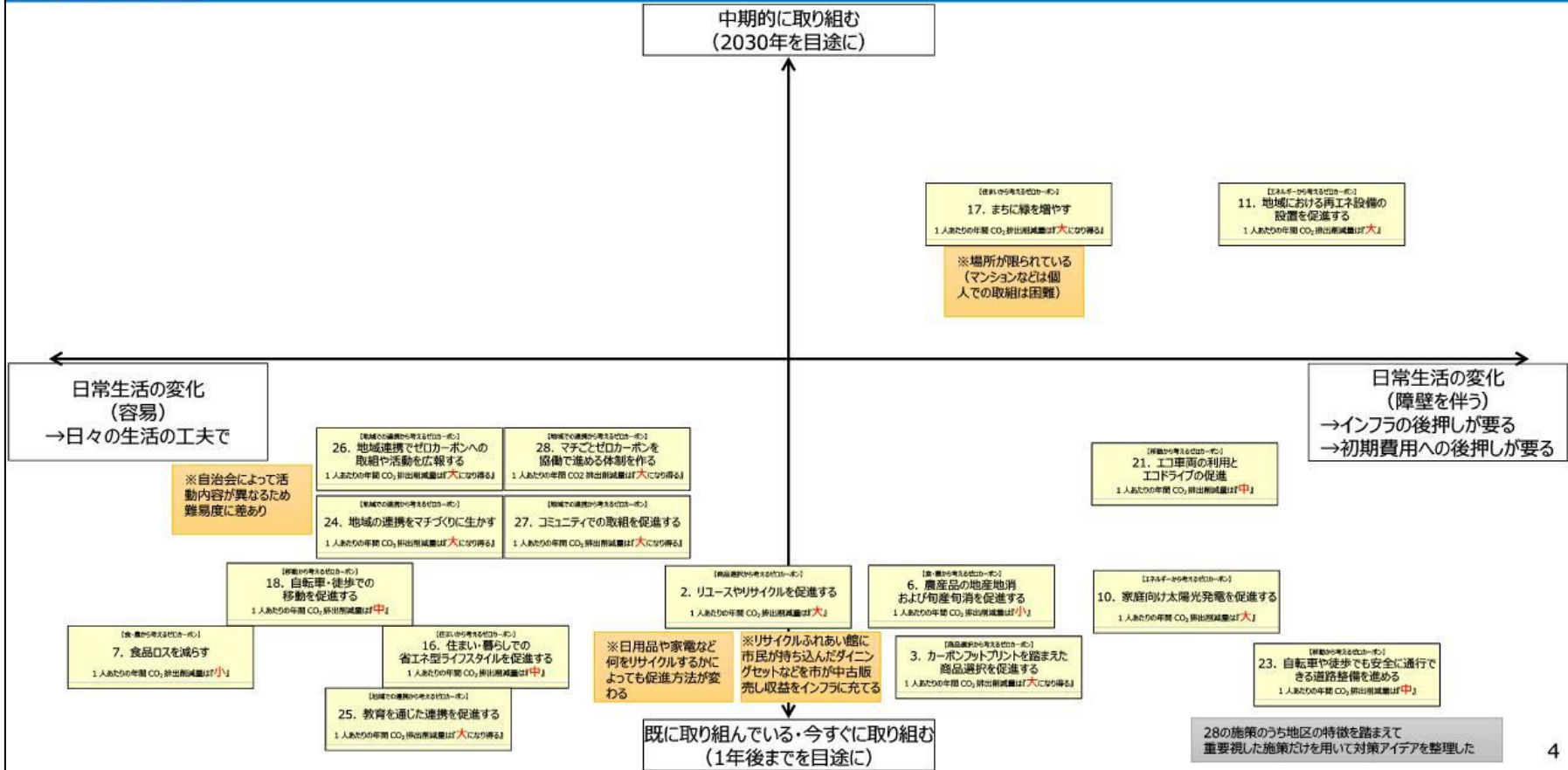
## 東2グループ





マチごとゼロカーボン市民会議（第5回）  
 テーマ：対策アイデアの整理

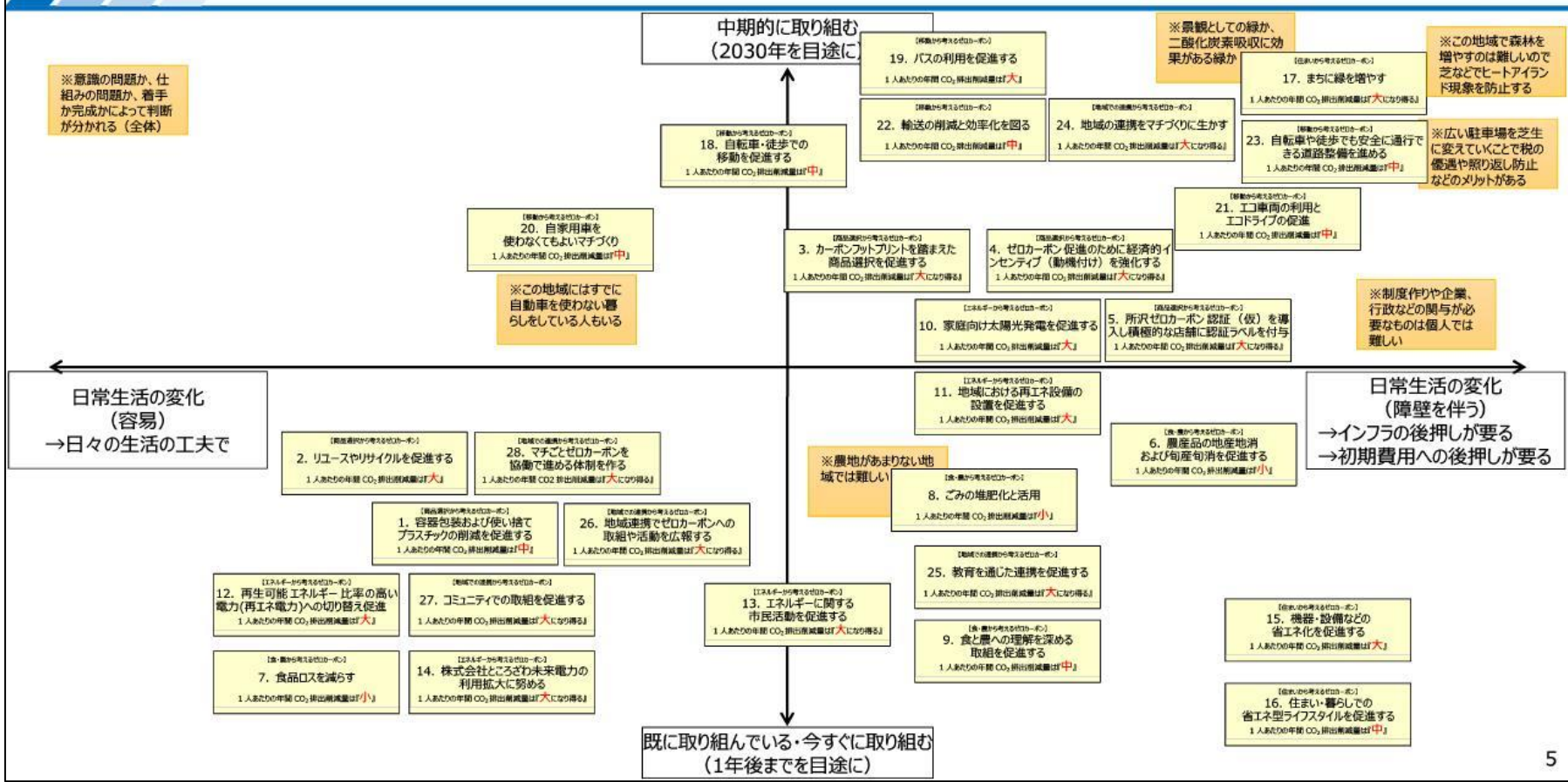
中央1グループ





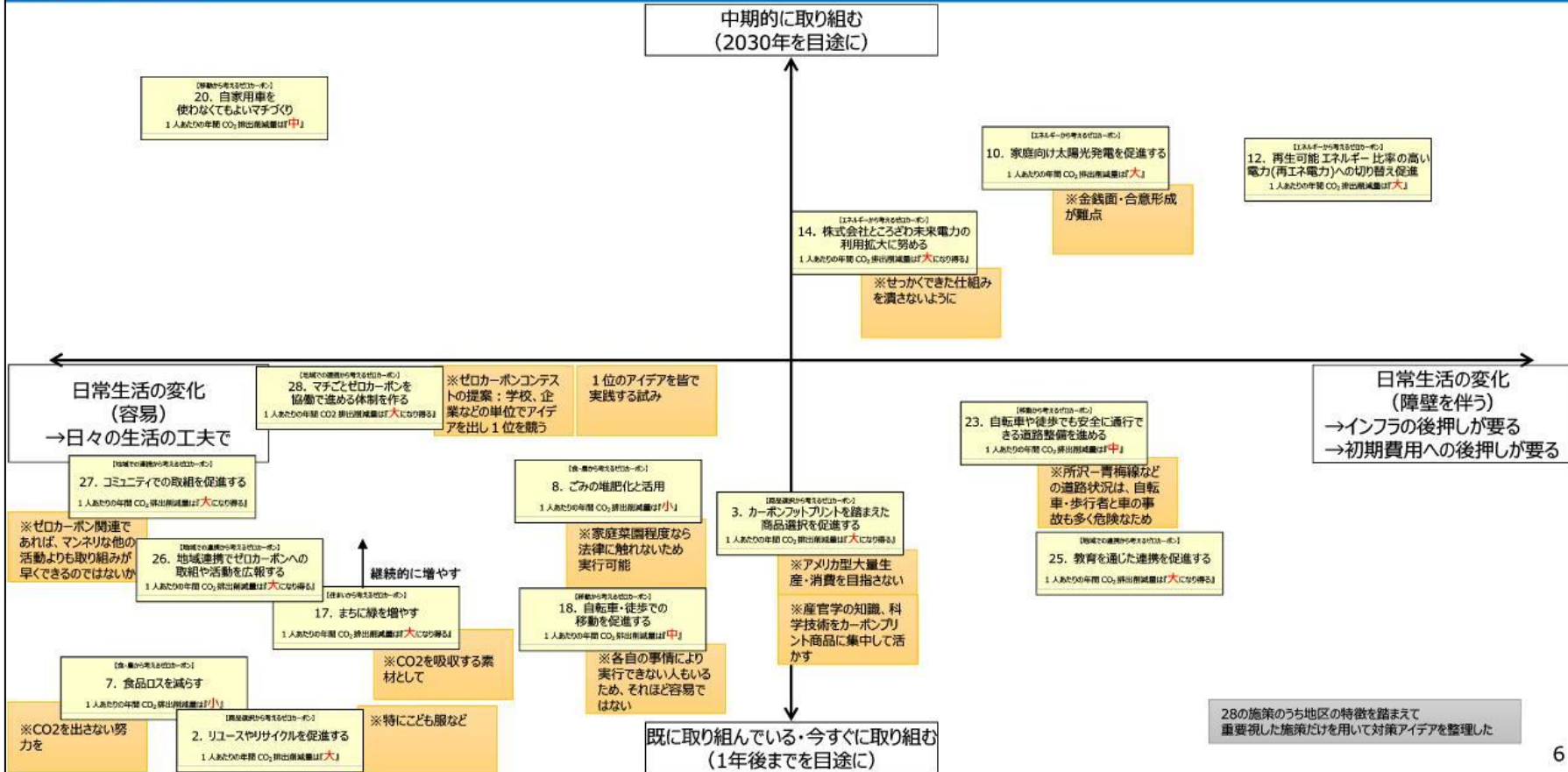
# マチごとゼロカーボン市民会議（第5回） テーマ：対策アイデアの整理

中央2グループ



# まちごとゼロカーボン市民会議（第5回） テーマ：対策アイデアの整理

西1グループ



まちごとゼロカーボン市民会議（第5回）  
 テーマ：対策アイデアの整理

西2グループ

